新京日日新聞
夕刊
十一月二十六日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)3三二五　營業局專用(3)3三二〇〇
發行人　松本豐(?)　編輯人　十河榮忠　印刷人　水越内之介

銘酒 菊世界

治廢を目前に控へ けふ全滿領事會議
植田全權より重要訓示

領事館關係の治外法權撤廢準備も大體終了したので、今後の新事態に處する方法を協議するため全滿領事會議は二十六日午前十時より軍人會館において開催された、劈頭植田全權大使より別項の如き訓示あり、續いて澤田參事官より治廢に對する各領事の努力に對し感謝の意を表し、險惡な國際情勢に處する領事の使命に關し挨拶あり、次いで山本書記官より治外法權撤廢に關する一般的報告ならびに事務に關する指示あつて午前の部を終り、同會館内で松澤朝鮮總督府外務部長の招待午餐會あり、午後一時より再開、警察權移讓に關する事項ならびに日本側に保留する敎育、神社および兵事事務に關し山本書記官の說明、指示があり、各領事よりの質疑に山本書記官、三浦書記官、福田事務官等より說明あつた後各總領事領事より治廢に關する重要事項ならびに今次事變に關聯し治安狀態ならびに人心の動向に關して報告あつて懇談に入り午後五時第一日の日程を終つた(寫眞は植田大使の訓示)

植田大使訓示

全滿領事會議における植田全權大使の訓示左の如し

玆に本日全滿領事會議を開催して諸官の壯容に接し一言挨拶するの機會を得たるは本使の洵に欣幸とする所である

去る六月開催の領事會議に於て本使は諸官に對し治外法權の全面的撤廢に對する準備に於て萬遺漏無きを期せられ度旨述べたるが爾來諸官は克く本使の期待に酬ひられ去る十一月五日調印の條約を以て滿洲國第二の建國とも云ふべき劃期的大事業の完成を見るに至れるは日滿兩國にとりて洵に慶賀に堪へざる所であり玆に本使は諸官とこの喜びを頒つと共に諸官從來の並々ならぬ努力、御苦心に對して深く感謝の意を表する次第である

惟ふに本條約の實施に關しては今後共諸官の努力に俟つもの多々あると共に他面支那事變の現段階に顧みるに東洋永遠の平和は前途尚遼遠なりと謂ふ可く日滿兩國の對外關係は愈よ多事多難なるを思はしむるものありて滿洲國四圍の情勢に關しては細心なる注意を要す可くこの國家非常の秋に當りて諸官は克く其の使命の重大なるを自覺し益々精勵せられ内にありては帝國の對滿國策の達成に邁進すると共に外にありては滿洲國を中心とする帝國對外國策の遂行上萬遺算無きを期せられんことを切望す

上海戰線更に進展

長興陷落

【上海廿六日發國通至急報】長興は二十六日拂曉陷落した

常州の敵軍動搖
丁巷、毛家巷線を突破

【蘇州廿六日發國通】無錫を突破したわが軍の第一線は丁巷および毛家巷線を突破、京滬線および街道に沿ひ敵を西北方に壓迫追擊中であり、常州の敵は早くも動搖の色を見せてゐる

引續き南京空襲

【上海廿五日發國通】二十五日午後三時新鋭渡洋部隊〇〇機は〇〇海軍航空隊天谷少佐南郷大尉の指揮する〇〇精鋭機と翼を連ね、またも〳〵南京上空に現はれ、大校場飛行場及び軍事重要機關に巨彈を浴びせ徹底的打擊を與へた、この日南京上空及び大校場飛行場にも敵機を見ずわが各機は悠々旋回して思ふ存分の活躍をなした

海軍航空隊 常州の敵陣地を爆擊

【上海廿五日發國通】海軍航空隊千田、三木兩部隊は廿五日午前、午後にわたり無錫後方陣地より西方ならびに北方に潰走する敵を追擊、これに猛烈な爆擊を加へるとゝもに敵の重要陣地常州を急襲〇〇キロの巨彈を降らせて敵の軍事重要據點を粉砕、また一部〇〇機は長興方面より潰走する敵を襲ひ大打擊を與へた

艦隊報道部發表

【上海廿五日發國通】艦隊報道部廿五日午後六時發表＝天谷少佐、南郷大尉指揮の海軍航空部隊は本廿五日午後三時南京を猛襲大校場飛行場を爆擊した、この日南京上空には敵機を認めず目的を達し悠々全機基地に歸還せり

特派員二名即死

【上海廿五日發國通】讀賣新聞特派員渡邊峰雄氏は廿五日午後零時半無錫において敵彈のため即死し、東京朝日映畫班前田恒氏もまた廿五日午後一時半敵彈のため即死を遂げた、無錫で報道戰線の華と散つた渡邊、前田兩氏は軍屬として待遇されその英靈は靖國神社に合祀される模樣である

宋子文上海脱出

【上海廿六日發國通】宋子文は上海戰發生以來上海に踏止り支那戰時財政の指導的役割を演じつゝあつたが、南市の陷落と南京政府の移轉は宋子文の上海滯在を無意義ならしめたので、人目を避けて外國船により悄然上海を脱出したこと確實となつた、消息によると、二十五日正午上海を出帆したイタリー汽船コンテ・ロフト號にて香港に向つたといはれる

不時着機を檢分せば ソ聯製の戰闘機
＝ニューヨーク・タイムス南京特電＝

【ニューヨーク二十五日發國通】ニューヨーク・タイムス紙南京特電によれば、同紙特派員は廿四日日本飛行機のためタンクを打貫かれて不時着したソヴイエト製戰闘機を親しく檢分したところ同機はタンクを破壞されてゐるが外國人操縱士は怪我はなかつたとのことである、發動機及び操縱台にロシア語がしるされてゐることからみて同機は最近輸入されたソヴイエト機と思はれるが、操縱士の國籍については支那當局では口を緘して語らない、更にまた外國の對支飛行機輸出狀態につき左の如く報道してゐる

ソヴイエト飛行機はソ聯から甘粛省蘭州まで空輸されることゝなつてゐるが、途中新疆省上空の飛行が頗る困難なため輸送に支障を來してゐるといはれる、外國から支那に輸送される飛行機はソヴイエトの外英國のアンダーウツド機その他六十台有り目下香港において船から降ろされてゐる

軍當局が南市に 難民收容所設立

【上海廿六日發國通】南市城内攻略以來川並部隊は岡村〇〇部隊と協力、清掃及び警備に任じてゐたが、市内到るところの家屋には逃げ遲れた住民が食物もなく寒氣におびえおのゝいてゐるが、最近寒氣で時には屋内において火を焚くため火災を生ずるなどの危險あるため軍當局では城内の寶來路、西成陽鎮に難民收容所を設け、これら難民を收容しつゝあるが、すでに約一千名が集り、軍當局では極力これ等難民の救濟援助をなし、南市復興に充てんと多大の努力を拂つてゐる

"目的貫徹の爲には 何處迄も行く"
松井軍司令官記者團に語る

【上海廿五日發國通】松井軍司令官は廿五日午後二時十分より約三十分間に亘り軍司令部に於て記者團と會見し窓越しに差と入る麗かな陽光を浴びつゝ今後の軍の方針について記者團の質問に對し左の如く語つた

戰は 最初の計畫から言へば一寸一段落の形になり一息いれたいところだ、實際この三ケ月間我々は晝夜兼行となつてやつてゐたので正直のところ俺も少々疲れたよ、然し蔣介石が屈服して來る迄何處までもやるのは勿論必要だ、畏くも優渥なる勅語を拜しそんなことを言つては居られない、一層奮勵して所期の目的へ向ひ邁進しなければならない、このあひだ外人記者團にも話したので分つて居やうが眞實のところこれ迄隨分多數の支那兵を殺しその傍杖を喰つた一般支那人も多い、この上支那民衆は勿論兵隊までも苦しめるのは自分としてつらいのであるが、國府が屈服せぬ限りは南京で濟むか漢口、重慶で終るか知らないが最初の目的を達する迄は何處までもやらねばならぬ、この事は

勅語 にもはつきりと示されて居りわれ〳〵は一息つく暇もなく、更に何處まで行くのか知らんが必死の防備に向つて作戰を進める準備をやつてゐる最中だ、作戰は國府が反省するまでやるのは勿論だが然し今後は作戰許りで結果を早くつけることは容易でない、作戰を進めると同時にこれと併行して外に考へるべき點が多々あると考へる、その第一は從來國府が上海を根據として奉じてゐた歐米依存主義を今度こそはつきり思ひ切らせること、國府が少くとも揚子江を利用し歐米勢力に依存することが出來ないと斷念せしめると同時に歐米人等をしてまたさういふことが東洋永遠の平和のため決して利益でないことを自覺せしめることである、第二は支那の人民殊に揚子江一帶の民衆が過去において國府の排日抗日政策に煽てられ日本を敵視し日本軍隊を猛獸扱ひに考へてゐた誤りを覺醒せしめ少くとも日本軍が占據した地域内の支那人をして

過去 の迷夢から覺めさせ日本及び日本軍隊は眞に支那を救ふ意味からこの土地を占據してゐるものであり、支那民衆はこれと相提携して始めて東洋平和の眞の基礎が確立されるものであることを彼等に充分知らしめることであり、今後は作戰の進行と相俟つてこの二點に力を注ぐことが最も重大なことゝ考へて外人記者並に租界當局に對し自分の意見を率直に披瀝したわけだ、その結果がどう收まるか、或はそれがどの位の日數を要するか判らぬが、自分は部下の軍隊に對しても「これからは敵を潰滅する一點張ではいかぬ、一面にはよく彼等を憐れみ日本に頼らねばならぬといふ氣持を民衆にも、軍隊にも起さしめるやうに努力せよ」と訓示してゐる、從つて所謂宣撫工作についても充分力を入れる必要がある、この氣持は獨りわれ〳〵軍人や兵隊のみではなく、君達も一般日本人も皆その氣持をもつてやつて行かねばならぬことは勿論だ

宣戰 布告問題についてはわれ〳〵としては布告して貰つた方がやりよいに違ひないが、しかし種々の都合があるなら今のまゝでやつて行けばよいので、そんなことには觸れない方がいゝのだらう、上海の建設案といふやうな問題については考へはついてゐるが、今は未だ觸れない方がよいと思ふ、共同租界の正常化に就ても工部局の方でボツボツやりをるといふから暫く監視してゐやうと思ふ、どうしても不可なければ最後の手段に訴へる外に方法がない、然し武力を振り廻すばかりが穩當ではないまた租界の特殊な立場もあるので、ある程度までは認めてやつてもよいのだ、要するに支那人も西洋人も東洋の事態を眞に反省することによつて成る可く穩かにおさめるのが最上の策である、殊にイギリス等は七十年も八十年も根を下しており又相當の犧牲も拂つてゐるのだからつい苦情や泣言もいふだらうが、吾々は何も無理なこと言ふのではない

租界 の中立といふ義務を守れと言ふ權利はないと思ふが、同時に租界の中立を彼等が主張する權利はないと思ふ、占領地域の經濟的進出とか何とか君達は直ぐそんなことを言ふがさういふことを言ふから支那人や外國人に侵略呼ばりをされる、吾々は自らを犧牲として支那を赤化の魔手から救つてやらうとしてゐるのだ、此方の眞意さへ支那人に徹底すれば金儲けは向ふから頭を下げて頼んで來るだらう、今後は日本も肚を据えて來てゐるのだからそんな拙い考へを起してはいかぬ、占領地域の行政をどうするとか、舊政權をぶつ倒した後は誰を相手にするかといふ問題にしてもさうだ、それは政府も方針を有つてゐるだらうし俺自身にもある、心配せんでもうまくやる、元來支那は自治の國だ、國府も支那の實體に即した統一政策を執ればこんなことにはならなかつたのだ

今後 は經濟的にも、思想的にもいろ〳〵な運動が行はれるだらうが、それをうまくリードして日本、東洋否世界のため最もいゝ方法を執らねばならぬ、それはこれから先のことだ、自警委員會などが寶山縣にも出來、嘉定あたりも申込んで來てゐるやないか、大物はどうかといつて、そんなことを急ぐから侵略だと思はれるのだ、この際お世辭を使つて出て來るやうな奴にはどうせ碌なものはゐやしない、だから要するに日本は決して支那を侵略するのではない、經濟的にも侵略の意圖なんか毛頭ないのだといふ眞意を事實によつて證明して見せれば彼等も成程さうかと思ふ、そこで始めて

本當 の愛國心のある支那人が出て來るであらう、君達もどうかその心算で大いにやつてもらひたい

正定南方で 敵騎兵を殲滅

【石家莊廿六日發國通】わが陸軍航空部隊藤井部隊の〇〇機は廿五日午後一時青城鎭(正定南方十五里)附近を東方に向つて行進中の敵騎兵約二千を發見、これに爆擊を加へ潰滅した

各地戰況 (廿六日朝まで)

▲津浦、京漢線方面＝黄河北岸に陣取つて戰機を窺ふ皇軍の前に對岸の山東軍はこの數日來退却準備のため頻りに列車を集めてゐるが、わが砲兵部隊は連日これに砲擊を加へてゐる また空軍部隊は廿五日黄河上の敵軍用船百餘隻を爆擊して粉砕し、南岸一帶十里にわたるトーチカ陣地に大爆擊を加へた、濟南城内は蜂の巣をつゝいたやうな大混亂に陷つてゐる

▲上海方面＝わが軍は廿五日又復南京を空襲して大校場飛行場を爆擊、さらに長驅して廣東省に至り全省下の軍事施設を粉砕した、荒鷲軍の威力を發揮した、地上部隊の進擊も亦目覺しく太湖南岸吳興より西進中の部隊は廿六日拂曉長興に達したなほ北岸の無錫も廿五日完全に陷落し、首都南京の前衞悉く潰ゆ

空の四勇士 華と散る

【上海廿六日發國通】陸の荒鷲中部隊の長田大尉、藤原中尉、小平軍曹、有川伍長の四勇士が搭乘する〇〇機は廿二日午後五時廿五分頃無錫東南東亭鎭上空で同部落附近の敵陣爆擊中不幸敵彈のため藤原中尉が負傷し、又一彈はタンクに命中しこれを破壞された同機はこれにひるまず豪膽にもガソリンが最後の一滴となるまで操縱を續け敵の上空を悠々と翔破、敵狀を偵察してこれを無電で報告したが、飛行機は漸次下降して遂に敵陣の眞只中に不時着、忽ち敵兵の包圍するところとなつた、四勇士も今はこれまでと勇敢にも愛機を楯に拳銃を振つて彈丸のつきるまで群がる敵を射ち倒し最期まで奮戰格闘したが衆寡敵せず四勇士枕を並べて愛機の傍らに壯烈極まる戰死を遂げた、その後敵を擊退して同地に達したわが第一線部隊がこれを發見、とゝもに四勇士の英靈を厚く弔ふとゝもに、その勇敢なる行動は全軍賞讃の的となつてゐる

朝鮮總督府の 諸施設解散式

朝鮮總督府は明治四十一年以來在滿百萬の朝鮮同胞に對し敎育、衞生、金融、產業に關する諸施設を行ひ保護撫育に努めて來たが今回治外法權撤廢の大國策に順應してこれ等諸施設を滿洲國に移讓することゝなつたので總督府は廿五日午前十時から在滿派遣員を新京日滿軍人會館に召集、最後の打合せ會を行ひ、これに續き解散式を行つた

松岡總裁來京

滿鐵總裁松岡洋右氏は佐藤理事、八辻秘書役を帶同して二十六日午前八時着列車で來京直ちに理事公館に入つたが午前中には社の事務報告をうけ午後は關東軍司令官、參謀長と會見要談を遂げた

牡丹江市長に 鈴木庶務課長

十二月一日より開設される牡丹江市長に現哈爾濱都市建設局鈴木庶務課長が任命された

電々人事

前田營業部長は二十六日午後三時二十分發哈爾濱へ、同二十七日午後九時三十六分歸社の豫定、中田技術部長は二十六日日滿聯絡飛行機にて上京約三週間の豫定

滿洲國新制
度量衡器
指定販賣店
久永洋行
タイヤ商梅ヶ枝町　電③三八六五番

人事往來

着京

▲川村博氏(間島總領事)二十五日來京ヤマトホテル
▲西谷實一氏(會社員)同
▲河村信吾氏(秋林洋行)同
▲松原梅太郎氏(圖們稅關長)同
▲三村哲雄氏(官吏)同
▲山内伊平氏(會社員)同國都ホテル
▲吉田重三氏(明治製菓)同
▲稻向早苗氏(東京電氣)同
▲栗本秀顯氏(牡丹江副領事)同
▲宮下武一郎氏(明治製菓)同
▲鵜見憲氏(哈市總領事)同
▲田中莊太郎氏(齊々哈爾總領事)同
▲舟橋與吉氏(滿洲輕金屬)同
▲蒲地德一氏(煤鑛公司)同
▲淺田振作氏(正金銀行員)同
▲杉山一忠氏(檢事)同
▲宇山一氏(奉天高等農業學校長)同向陽ホテル
▲森岡正平氏(奉天總領事)同
▲廣瀨德藏氏(官吏)同
▲石黑弓也氏(會社員)同中央ホテル
▲杉原通一氏(同)同
▲重松三郎氏(官吏)同
▲中津海巖則氏(安東領事)同國際ホテル
▲藤原源太郎氏(會社員)同
▲野本謙治氏(滿鐵社員)同新京ホテル
▲淺原源七氏(日産)同滿蒙ホテル
▲野田源六氏(會社員)同
▲樋口光雄氏(吉林高等師範校長)同
▲久保田庄作氏(錦州領事)同
▲原田英雄氏(吉林副領事)同
▲今村里太郎氏(高岡組員)同帝都ホテル
▲松成信雄氏(同)同

出發

▲藤森實氏 廿五日大連へ
▲水上信一郎氏 奉天へ
▲峰信夫氏 同
▲内藤政次氏 同
▲新郷節藏氏 西安へ
▲淺沼謙三氏 大連へ
▲米山辰夫氏 東京へ
▲大中明彥氏 公主嶺へ
▲杉岡守一氏 吉林へ
▲中谷定治氏 佳木斯へ
▲沼田爲次郎氏 鞍山へ
▲金子銀平氏 吉林へ
▲早川裕健氏 奉天へ
▲木村實氏 哈市へ
▲上田研介氏 吉林へ
▲井口十郎氏 大連へ
▲小林鐵太郎氏 奉天へ
▲鹽尻彌太郎氏 大連へ
▲加藤政人氏 鞍山へ
▲久保田昇氏 奉天へ
▲入江武男氏 大連へ
▲河原畑作太郎氏 奉天へ

その日く

□堂々と攻略するは江南の地、轟然わがものと飛ぶ大陸の空、聖戰五ケ月の成果は顯著だ

□長期抗日を說いてゐる間に自らの立つ足場が次々と失はれてゆくのを知つてゐるか

□いつそソ聯なぞ、例の罷免者たちをパラシュートで支那に撒いたらどうか

□合理的積極財政主義、その合理性が國民すべてに納得されて全く合理的となる

□ボーナス袋の重いのに喜ぶのはよいが、この凍つた道に滑つて轉ばないやうに

近頃先生方の異動に 父兄會から抗議

子弟教育上惡影響ありと 明朗人事異動要望

來るべき治廢を控へて教育界では新教育制度實施の準備を整へてゐるが、同制度に依る學校組合の新設に伴ひ教員の異動が相當有つて、各小學校中等學校共何れも一校に付き約二、三人の訓導教諭の轉任を見てゐる、しかるに十二月一日を目前に控へてゐる關係上事が早急の間に行はれて發令以前既に出張の形式をもつて赴任してゐる狀態で、爲に父兄間には何等關知する者が無く僅かに出發當日兒童生徒の告別式を行つて轉任してゐる、これを兒童の口から聞いて知つた父兄間には俄然非難の聲があがつて今回の異動は從來のものと相違してゐることはよくわかるが、現在はまだ數名に過ぎないけれど、今後實施まで相當の人員が動く度にこんな形式をとることは植民地人心の輕薄性を益々增す樣なもので子弟教育上に惡影響を及ぼすことは必然であつて、殊に轉任する先生達は何れも其の學校に長く教職に居つたもので父兄達にも面識の深い人達ばかりで送別の意を表したいと希望が有るにもかゝはらず、かくの如き形式をとることを心ある父兄達は頗る憂慮し明朗な人事異動を望んでゐる

小學校訓導 岡田幾邦
撫河日本尋常小學校訓導兼校長に任ず(十月四日)

滿鐵辭令(地方部)
地方部學務課視學 副參事 荒木 馨
地方部學務課 職員 竹村 二郎
地方部學務課體育係主任 參事 齋藤 兼吉
地方部學務課初等教育係主任兼視學 副參事 平井 衛
地方部學務課視學 同 柏原 一馬
同 職員 豐田 慶一
同 同 吉田 進
地方部學務課 同 黑田 繁久
同 同 渡邊 明治
同 同 日向 和夫
同 同 林 治雄
同 同 田中 隆幸
同 同 青木 宇三
地方行政權調整移讓準備委員會 同 篠原 國夫
同 同 江野村 壽雄
地方部地方課 同 岡本 將憲
奉天地方事務所 同
地方部學務課事務囑託 同 松本 優
同 池田 武
同 濱山 正
同 久下 勇
新京在勤を命ず(各通)
新京圖書館長 同 木下 助男
地方部勤務を命ず
營口圖書館長 職員 山崎末治郎
新京圖書館長を命ず
新京圖書館司書 職員 布村 一男
安東圖書館長を命ず
(十一月二十日)

觀光ポスター展 けふから三中井開催

滿鐵及び滿洲を紹介するため今夏滿鐵が三萬フランの懸賞で募集した觀光滿洲のポスター約五十點は同地に於て素晴らしい好評を博してゐたが普く一般に紹介するため新京支社弘報係の主催で二十六日から三日間大同大街三中井百貨店で展覽會を催すことになつた、展示するポスターは全部佛人の手になるものであつて美術の都巴里人の意匠構圖は好參考資料として數へられるところが尠くない、開場時間は午前九時から午後五時まで多數來觀を歡迎すると【寫眞はポスターの一部】

年賀郵便特別取扱 今年も例年通り

來る十二月廿日から開始

年賀郵便の特別取扱もあとあますところ一ヶ月に迫つたが本年は恰も支那事變といふ國を擧げての非常時局下にあるので内地では虛禮廢止の見地から官界一部の間に年賀郵便を廢止しやうといふことを申合せたことが遞信省は時局柄年賀郵便の特別取扱ひを中止したかの如く誤り傳へられ各方面でも相當氣迷の狀態にあるが遞信省では種々社會的響きもあつて全然廢止といふ譯にもゆかず殊に年一回の年賀郵便は虛禮でもあるまいといふ意見のもとに例年通り特別扱ひをなすことに決定した、從つて滿洲國に於ても日滿郵便條約に基き内地同樣十二月二十日から二十九日まで例年通り年賀郵便の特別取扱ひをなすことに決定した右につき滿洲國郵政總局郵務科では語る

時局柄各方面で年賀郵便の廢止を申合せたところもあるやうな狀態であるから强ひてお勸めするが如き宣傳はなさない方針であるが例年通り特別取扱ひは廢止しないことに決定した

虎林線正式營業

東部滿洲開拓の重要幹線たる虎林線密山＝虎林間はかねて建設工事中であつたが、いよいよ右工事も完了を見るに至つたので來る十二月一日より鐵道總局の手により正式營業を開始することゝなり二十六日總局より左の如く發表された

△鐵道總局發表

密山＝虎林間鐵道は昭和十二年十一月卅日工事完了する豫定なるをもつて滿洲國政府は滿鐵會社にこれが經營を委託し十二月一日より運輸營業を開始す

列車運轉時刻

來る十二月一日より本營業を開始する虎林線の列車運轉時刻は左の通りである

△下り混合中間二五五列車 林口發 五時四〇分 虎林着 一九時五七分
△上り混合中間二五六列車 虎林發 七時二〇分 林口着 二一時五五分
△下り混合二五一列車 林口發 一一時〇五分 密山着 一七時一五分
△上り混合二五二列車 密山發 一〇時〇〇分 林口着 一六時二五分

教育關係辭令

(新京總領事館)
休職新京白菊尋常高等小學校訓導 岡田幾邦
復職を命ず(八月三十日)
新京白菊尋常高等小學校訓導 岡田幾邦
在外指定學校の指定に關する規程第十一條第四號に依り休職を命ず(八月三十一日)
休職新京白菊尋常高等小學校訓導 岡田幾邦
哈爾濱總領事館牡丹江分館に出向を命ず(九月一日)
新京櫻木尋常小學校訓導に任ず 田村猪之助(十一月九日)
(哈爾濱總領事館牡丹江分館)休職新京白菊尋常高等

西藏の活佛參内(迎暉門にて)

消え行く新京領警兩署今昔物語(十四)

領事館警察の開設は明治三十九年十一月

領事館と共に轉々廳舍動く

〃新京總領事館警察署〃の開設は明治三十九年十一月、即ち未だ悽慘の血滿洲の山野に滿つ日露戰爭直後、寬城子停車場問題紛糾の際日本側交涉委員として當時長春に滯在中の在奉天總領事萩原守一氏が外務省より開館命令を受けて長春城内西四道街に奉天總領事館長春分館を設置すると共に警察部を併置したに始まる

當時に於ける分館並警察部の廳舍は實に簡素狹隘なる支那馬車宿盛泰隆主人の居室の一部を借り受けて事務を開始されたが執務上甚だ不便な關係から同年十二月上旬城内西門裡金安門双橋畔に在つた露西亞人所有の旅館式家屋を借り受け之れに移轉した、然し是亦廳舍として不適當であるとの理由から同月城内西三道街支那雜貨問屋の家屋を借り受け分館と共に移轉、次いで明治四十年十一月長春分館は領事館に昇格し長春領事館警察部と改稱せらるゝに至つた □

由來領事館警察部には附屬地警察とは全く系統を別個にする專任外務省警察官を配置して管轄區域在住の邦人の保護取締りに當つたが、相接壤する附屬地と附屬地外の相關不離の立場から、明治四十一年一月十日勅令第五號を以てする(在南滿洲帝國領事館に關東都督府警察官をして兼ねしむることを得)と定めた州外に於ける行政機關の改正に伴つて領事館警察部の職員は關東都督府職員に任命せらるゝと共に外務省兼務となりまたこの時警察部を警察署と改稱するに至つた、逐年事務の增加により自然廳舍の狹隘を感ずる關係から新築說擡頭明治四十一年五月北門外商埠地新立屯に約一萬坪の土地を買收し、明治四十四年八月工事に着手大正元年九月三十日建築竣工、茲に始めて當時長春に於ける一流建築物として大いに面目を一新し領事館と共に警察署これに移轉して現在に至つたが、その後昭和七年三月滿洲國成立長春また國都となるや同年七月廿七日長春領事館は總領事館に昇格しさらに同年十一月一日長春領事館警察部は新京總領事館警察署と改稱せられたのである □

十七代 藤島宣法

新京領警署の管轄は、明治四十四年以降吉林省中長春縣、農安縣、伊通縣、奉天省中洮南府洮南、安廣縣、開通縣、靖安縣、醴泉縣、昌圖府中懷德縣の以上二府七縣を管轄としたが、その後これが管轄は幾多の變遷を經た、即ち民國三年六月二日東三省全般に亘る行政區劃の變更によつて大正四年七月二十日外務省令を以て各領事館の管轄區域を變更し吉林省中長春、農安、伊通、長嶺、德惠、懷德、奉天省中梨樹の七縣を管轄、越えて大正五年八月農安縣に領事分館を設置、同時に分館警察署を併置のため農安縣は同署より除外、さらに昭和八年外務省令により變更を加へられ吉林省中長春、九臺、德惠、双陽、伊通、懷德及奉天省梨樹の七縣となつたが、昭和十一年一月十日附による外務省令第一號はまたこれが管轄區域の變更を見、同日附を以て吉林省扶餘縣扶餘に領事分館を新設して農安分館の閉鎖となり結局、吉林省中長春、九臺、德惠、双陽、伊通、懷德、農安、乾安、長嶺及郭爾羅斯前旗、奉天省中梨樹の十縣一旗を管轄することゝなつた、その總面積約四萬六百六十六平方粁であるが、管内に於ける主要な都市は新京を中心として懷德城内、下九臺城内、梨樹城内、伊通城内、德惠城内、農安城内にしてこれ等附近に於ける特產品の集散地として古くより殷盛を極めたのである

全滿地委 最後の總會

既報全滿地方委員聯合會解散式は二十五日午後三時より奉天公會堂にて開催されたが開會に先ち加藤新京地方委員會代表委員より緊急動議として皇軍並に滿洲國軍に對し感謝文贈呈三件につき滿場に諮る所あり異議なく可決之れが決議文案に就ては議長に一任する所あり引續き左記により議事を進行した、當日の出席者は全滿代表委員六十有五名にして來賓として滿鐵より郡山理事外三名、土肥奉天副市長、加藤奉天憲兵隊長、奉天地方事務所長等二十數名盛況裡に午後五時散會した、尙ほ參列者一同は午後五時三十分より金龍亭に於ける最後の盛宴があつた

一、開會の辭
一、地方委員物故者に對し慰靈祭の件
一、皇軍及滿洲國軍に對し感謝文贈呈の件
一、滿鐵に對する感謝文決議
一、解散の挨拶
一、滿鐵側の挨拶
一、閉會の辭

發明思想の普及に 講演、劇、映畫會

發明協會主催 あす西廣場俱樂部で

二十三日新京日滿軍人會館で發會式を擧行した滿洲發明協會では一般に發明思想の普及發達をはかるため種々事業計畫をたてゝ着々實行に移しつゝあるが二十七日午後一時より新京西廣場滿鐵社員俱樂部に於て講演並に發明映畫と劇の會を催すことになつた當日は協會理事長高橋康順氏の挨拶についで斯界の權威者大陸科學院長鈴木梅太郎博士の『科學と發明』と題する講演及び駐滿海軍部渡邊瑞彥大佐の戰の現時に於て發明に關聯し最も興味ある講演があり大同劇團一派の劇〃發明と戀愛〃映畫發明美談も上映することになつた、なほ協會では新京終了後奉天大連哈爾濱の各支部所在地で開催の豫定である

行倒れば醉拂ひ

二十六日午前二時頃大經路市場前路上に行倒れがあると通行人からの屆出に領警署員が現場に急行調査の結果、本籍栃木縣鹽谷郡矢板町九二九現住所北安大路義濟會館大島金一(二四)＝假名＝で飲酒泥醉の果てと判明したが、零下十餘度の寒氣に凍死の虞れあり本署に連行保護留置、午前十時醉ひ覺めて嚴重戒告を與へ釋放した

時局男何處

事變以來非常時局を反映して軍國の父または兄から萬一に備へて行方不明の子を弟を呼ぶ搜查願が激增してゐるが、廿六日も新京署に左の二件が送付された

▲福岡市下祇園五六一二、倉内健氏の弟完一君は四、五年前來滿したが、以來音信不通のところ昭和十三年度は徵兵檢査施行について居所不明で屆出でも出來ぬからと、尙完一君は市内の倉料品店に勤務してゐるものであると

▲大阪府北河内郡綾宅川村大字河北山口力松氏から特別市興安通り五、京張屋南海氏方山口平太郎君(二三)を尋ねて―平太郎君は昭和七年緣故者南海氏に雇はれて渡滿し以來音信不通であつたが、兵役に關係ずる身で時局柄所在不明では國家社會に申譯ない母はそのため病床にあり再三照會したが不得要領でこの上は警察の力でと搜查を願出た

▲本籍宮城縣桃生郡樫口村六十五番地相澤吉郎(二六)は永樂町三丁目十八番地國產ミシン洋裁院に勤務中二三日前から行方不明となつたが、相澤は本籍地の兵籍上二十五日搜查方同警署に願出あり、目下搜查中である

結核牛發見

首都警察廳衛生科では去る十月十一日より都下各牧場の乳牛三百二十五頭につきこれが結核檢査をなしこの程終了したが、輕症結核牛九頭、疑似結核牛十八頭發見され、直ちに疑似は隔離、輕症は牛乳の發賣を禁止した

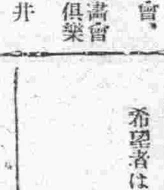
中島署長 廿九日着任

在任一週間を約束されて三十年史に輝く新京署の最後を飾る新署長中島警視は廿七日着任の豫定であつたが、廿六日郷里久留米に在る母堂危篤の報に接し急遽鳳凰城より郷里へ歸省、從つて着任は廿九日に延期される旨入電あつた

沖田警視 勞工協會入り

在任僅か九日にして關東局警務部勤務に轉勤した前新京署長沖田金三郎氏は近く現職を退き滿洲勞工協會に入ることになつた

ヨクアタルと大好評
運命鑑定 日のべ(十一月廿一日から十一月三十日迄)
高島胤卿先生
ないと思ふな 運と災難



運勢 適業 相性 家相 姓名 病氣 其他
何でも即座に解決する 好機逸せずスグ來れ!!!
場所 新京寶山百貨店前 高島易斷所

木下圖書館長 地方部轉出

昭和八年以來足掛五年間新京滿鐵圖書館長として令名をはせてゐた木下助男氏は二十日附地方部勤務に轉勤不日出發の豫定

新京神社氏子總代長關屋氏受諾

新京附屬地行政權移讓後に於ける新京神社氏子總代長の後任については滿鐵支社に於ていろいろ物色中のところ特別市副市長關屋悌藏氏を最適任と認め二十五日同氏に交涉の結果正式就任を受諾した

明日八島小學校長榮轉

八島小學校長明日勝氏は今般の新教育制度に依つて新設せられた延吉學校組合主事に榮轉二十五日午後十時十分新京發假赴任した、同氏は十年一月同校に着任以來校風の改善に努力して今日の八島校たらしめた名校長として新京教育界より惜しまれて去るもので、尙月末歸京の上正式赴任することゝなつてゐる

敷島高女生徒 新京署見學

敷島高等女學校五年生百三十餘名は廿五日午後二時同校竹田、松平、折田教諭に引率され新京署を見學したが、反田高等主任の講演及各係主任の懇切な案内に署內隅なく見學警察署の認識を深めて午後三時半退去した

前新京署長來社

前新京警察署長警視藤島宣法氏は二十五日退官挨拶に來社した

あす(廿七日)

▲鄉軍新京聯合分會打合會、午後二時、公會堂
▲滿洲發明協會講演劇映畫會午後一時、西廣場滿鐵俱樂部
▲滿鐵ポスター展、三中井
▲蒙古紹介展、寶山
▲文藝懇親會、午後六時、賓宴樓
▲ウインツアダマセーフスカヤ女史音樂會、午後九時、公會堂

今晚の主なる演藝放送

▲七・三〇長唄名曲選「勸進帳」(東京)芳村伊四郎外▲七・五五浪花節「火線を守る水兵」(東京末廣友若)▲八・二五ラヂオドラマ(東京)▲日獨音樂國際放送(獨逸より)▲伯林フイルハアモニー交響樂團

羽牟眼科 祝町三丁目三 ハルム 電三四一五五

サービスガール募集
年齡二十二、三歲迄
御希望の方は履歷書持參左記事務所へ御出で乞ふ
長春座事務所

募集 女給入用
十八九才以上にして清新明朗なる方を求む 待遇は厚遇す
日本座前 喫茶星ケ丘 電(三)五六五七

社員採用
一、資格 身體强健年齡廿歲より廿五歲迄 履歷書持參のこと但し内地人に限る
一、面會日 二十八日午前中本人來談のこと
蓬萊町一丁目十番地(入口西側)
新京自動車株式會社

店員急募
一、吳服に經驗あるもの
右希望者は御來談下さい
日本橋通り 日滿百貨店

サービスガール募集
十七、八才より廿四、五才迄の方
帝都キネマ事務所

料理店讓る
附屬地目拔の場所目下盛業中なるも都合に依り至急格安讓る
希望者は左記へ御來談を乞ふ
新京東二條通廿二 電(3)六七八五
朝日社寫眞場へ

貸店舖
場所 大經路一〇三北洋ビル一階(寶山百貨店南側目拔場所)
坪數 二十一坪二室、十三坪一室
設備 スチーム煖房、水洗便所
右御希望の御方は至急御來談を乞ふ
觀町二丁目十四 電話(3)五五一七
房產公會

貸間
場所 中央通一三二(吉野町バス停留場)
設備 スチーム煖房水洗便所
家族的御世話致します
獨身の方を望む
問合せ 電話③三三五〇番

貸家
場所 東三條通六〇
間取 三疊、六疊平家建
貸間 二階六疊二間
御希望の方は東三條通六〇戶田迄

貸店舖
場所 大經路九十五號
坪數 四十坪奧行七間間口四間(外に二室あり)
設備 溫水、煖房、風呂、水便、瓦斯完備
御希望の方は 電③二二九七番

阪妻の國定忠治
三十日封切
新京キネマ

群馬縣人にお知らせ
治外法權撤廢の此の期に新な組織の縣人會が誕生致しました……會員皆樣の名簿作製致しますにつき一、出身地二、現住所三、業務御記入の上十二月十日迄に左記宛御申込願ひます
吉野町一ノ一五ノ二石川新一郎方
群馬縣人會事務所 電(3)四七四八

急募
一、北支行き大工職人三十名
一、宿舍賄當方持ち
一、給料 A、日給 參圓以上 B、月給 七拾五圓以上
一、履歷書持參本人來談の事
新發路二〇七號憲兵司令部隣
五十嵐組 電(二)四七五〇番

新築貸店舖
場所 豐樂路千代田ビル(中央飯店筋向)
坪數 二十五坪(店土間十二坪部屋三室)
設備 スチーム煖房、水洗便所、瓦斯風呂其他完備
尙目下内部造作工事中に付改造其の他御希望の方は御相談に應じます
御問合せは左記へ御願します
豐樂路三一四號 佐々木工務所 電話(2)一六一九番

貸家
場所 錦町一丁目五番地、八疊、六疊、二疊
南向日當良し溫水煖房、其他設備完備
電話(3)二二一九番

輝く戰捷に 三國協定成立に
世界の樞軸 我東京市の歡聲を聞かずや
ニュースとジャズのメカニズムショウ
軍國調 新版東京祭
堂々廿五日より開催
愛國の興奮と熱誠を遺憾なく發揮せる東京の歡喜をあらゆる角度から表現せるニュースとジャズのメカニズムショウ
藤澤マネージャ作品第二回目のヒット版
カフェー モンテカルロ
豐樂路 TEL 2.5063

日本特選漫歳大會
開演愈よ迫る
空前の顔合せに前人氣旺ん

二十八日より公會堂に開演する色物大集團一行は從來の如く群少萬才大會と異り充實精選された内容に主催者側も責任附で提供するものである、總員は三十六名で漫才のみでも十五組を有する近來珍らしい豪華メンバーである、多彩な漫才プログラムに新舞踊時局漫談には大橋昌明、奇術には正勝等加入、師走近き國都演藝界に多大なる收獲を納めるであらう、プログラムは左の如し

ナンセンス・オンパレード（淺田家梅昇・寶樂家三四）
ブリティ漫才（荒川カマキリ・荒川信春）
江戸情緒漫才（大和家房子・大和家音丸）
音曲扇漫才（市川福十代・市川駒治）
軟派レージ漫才（砂藤春丸・齋木冬子）
ソーセンス漫才（岩渡秀一・樋村勝美）
ナンセンス漫才（津の家敬一・小政月）
歌謡漫才（隅田川五月・立川小金）
ニュース漫才
オーケストラ漫才
漫才ルンネ
奇術ショウ（正勝）
浪曲漫才（初音家源坊・小松家源郎）
小唄漫才（櫻山春若・櫻田春代）
劍戟漫才（吉山菊丸・秋津今枝）
アラモード漫才（大津小萬女・大橋萬平）
時局漫談（大橋昌明）
新舞踊（須藤波摩子・柳家小多）
アイデアル漫才（曙家お歌・河内家お仙）

二人　漫談（靜の家清丸・アラ、カルト）（加藤一萬）
（漫劇）支那事變
ニュース
ナンセンス（男女座員總出）

怒濤を蹴って
けふから帝キネ

帝都キネマ廿六日よりの番組は別項「新選組」の他に左記東寶記錄映畫が一本加はる
▽東寶「怒濤を蹴つて」軍艦「足柄」の渡歐の記錄を收めたもので、これを日記體に綴りながら國際間の事情を簡單に説明してゐるものである、この點が今迄の記錄映畫に比べて目新しいとされやう、製作はPCL撮影は白井茂、指導には海軍省普及部松島中佐が當り徳川夢聲が解説に當つてゐる、英帝戴冠式、觀艦式その他航海中の水兵や士官の日常生活など興味あるものであらう

主婦の友連載菊池寛原作
禍福　後篇
愈々後篇の新年二十日第一週封切
帝都キネマ

▽▽新選組△△

東寶前進座作品、前進座一黨の「人情紙風船」に次ぐ作品で村山知義のオリヂナルものによる木村莊十二の監督作品、鳥羽伏見の一戰に破れた新選組の殘黨が隊長近藤勇、副隊長土方歳三を擁して甲州鎭撫隊を組織官軍を邀へ擊つが、新興勢力の前に彼らの暴勇は空しく潰え去る、然もその裏には優れた爲政者のからくりがあつたのだが、少くとも近藤勇はそれに氣のついてゐる筈はなかつたし、土方歳三ですら反省しつゝも遂に時潮の力の前にあたら傀儡となつて踊つて仕舞つた、唯一人病死した沖田總司も愚かな大名の夢を描き乍ら死んで行つた、リアルな觀點から「新選組」を描からとする野心作、帝都キネマ二十六日封切

讀者半額券
日本代表萬歳大會
場所　記念公會堂
期日　廿八日より二日間
本劵持參者に限り入場料壹圓のところを半額割引（但し大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

讀者半額券
日本代表萬歳大會
場所　記念公會堂
期日　廿八日より二日間
本劵持參者に限り入場料壹圓のところを半額割引（但し大人一人一枚限り）
新京日日新聞社

新興の改名二人

▽大原穰＝新興東京の正月第一週封切、豪華作「花嫁勢ぞろひ」に出演するジョーオハラは、この映畫一本を以て、面目一新大いに張切らんと、この機會に、日本精神を謳歡する建前から上記の如く大原穰と改名した
▽金澤和男＝長い間名子役として賣つた金澤コンチャンは、これも、再び張り切りスタアトを切るに當つて舊名をかなぐりすて、上記の如く「和男」と改名

さぼてん

妖艶であるが故に誰れか許してナナと言つたミス東洋の體子君肉親が北滿第一線に活躍してゐると言ふのではるぐ玄海を渡つたと大いに大和撫子の意氣を見せたが二、三日前から突然姿を消してしまつた▼さてはと思はせたのだつたが眞實その北滿第一線にある彼女の弟君が討匪行に名譽の負傷目下哈爾濱陸軍病院に入院したとの打電に接し廿三日とるものもとりあへず馳せつけたのだつた▼『さてはところの話ちやアないわ』と東洋のおしやべり連が眞赤になつて御立腹、全くその通り、そこにこそ銃後第一線の婦人の眞實があらうと言ふものファンよそのおつもりで……

御待合　五十鈴　公會堂裏　電三三七一

雑音

帝都キネマから新ブロで東寶全プロであるが前進座と記錄映畫の併立、記錄映畫がトリに使用されてゐるのは自信のあつてのことであらう▼番組に對する注文は二三書いておいたが、この事は常設館の宣傳態度に對しても、無氣力であつてはならないことが要望される、徒らに派手なことは謹しまねばならないが與へられたプロを效果的に生かすことはある程度まで可能であらう▼頭から否定してかゝる前に先づ措置せよであることから又新しい協調と道が展けて來るのではあるまいかと思はれるのである▼滿映自身も、もつと配給する映畫を宣傳しなくては不可ない、早い一例が一本の映畫の封切後でないと滿映の宣材が間に合はないなど、又甚だ消極的で徹底しないなども不可ないしその月のプロぐらゐは半月か十日前には概略でも明かにして欲しいものである▼年内にはこれ〳〵の封切ものが御座居ます位ゐなことも知らせてくれてもいゝと思はれる、常設館まかせにしておくのは親切がないといふものだ

開店自祝割戻し附大賣出し

一升瓶に對し二合引換劵添附
樽賣に對し商品劵添附
各割戻しのため卸値と同樣
期間十二月二日迄七日間

銘酒鳳凰

鳳凰釀造直賣所
新京東二條通り青陽ビル
鳳凰商會
電（3）三五八三番

店員三名募集
鳳凰商會

注意電話急設中に付御來店の方には當方馬車賃負擔いたします

給仕採用廣告

一、資格　内地人男子、又は女子にして身體强健なる者
一、年齡　十八歳迄
一、學歷　高等小學校卒業程度
但し市内に確實なる保證人要す
右希望者は自筆履歷書持參本人來談のこと
面會時間　自午前十時―至午後四時
新京日本橋通二十八番地
新京金融組合
電（3）二一二七番

貸家

一、場所　東五條通十三番地（權太商店隣）
一、間數　玄關二坪（土間一坪、疊數二疊）應接室十疊、六疊、八疊（共に押入付）サンルーム、炊事場
一、設備　溫水暖房、水栓式兩便所、瓦斯、水道、風呂付陽當り殊の外良し
右家賃……八十五圓
一、場所　東五條通十三（權太商店庭内）
一、間數　二疊、六疊、四疊半、八疊、水事場
一、設備　水道、ストーブ、風呂付
右家賃……四十八圓也
●問合電③二一六二一九、二一六三〇

30せん
27日より
東寶時代劇大作堂々封切銀幕を飾るの壯歡!!
ＪＯ特別出演　上田吉次郎
監督 羅門光三郎主演映畫　高津愛子助演
西鄉南洲
オールトーキー
瀧の白糸
久松三津枝・大内弘主演
朝日・讀賣
事變ニュース
朝日座

戰捷記念
東　西
オール日本
萬歳特選大會
東西大合同萬歳聯隊出陣
奇術・事局漫談・新舞踊
支那事変ニユース・ナンセンス・等々
從來の萬歳大会とは斷然趣きを異にし若手粒選り全國の後選を通過したる豪華陣
全日本代表萬歳新鋭總動員
來る廿八日より於公會堂

十一月二十一日より三十日まで
吳服
洋雜貨　大割引大廉賣
總動員
此の事情
△時局の影響による產地の過剩品！
△氣候不順による工場の滯貨品！
この廉價
△今秋生れ値段の三割安、四割安、五割安、
客が客を呼ぶ内容の豪勢さ！素晴しさ！
開店始めての催し
全商品
正札より
赤札　五割引
黄札　三割引
青札　二割引
中央通
輸入百貨店
電③四一一六番

三周年記念
感謝祭

（右）小島はる子
（中）八島ひで子
（左）柳瀬正子

御挨拶

五族歡喜の中に治外法權は撤廢せられ、日滿一德一心の契を更に緊結されたることば、滿洲國三千萬民衆と共に慶祝に堪えざるところであります、躍進膨張の一途を辿る國都に伴ひ皆樣には絕大なる御援助を賜り當松竹も御陰樣にて開業滿三周年を迎へ今更乍ら感激の外なく茲に衷心感謝の意を表する次第で御座います
此の意味に於きまして治外法權撤廢を祝福し、併せて平素の御愛顧に報ゆるため感謝の夕を催したく、新興キネマ京都撮影所柳瀬正子孃小島はる子孃東寶京都撮影所八島ひで子孃の各スターを招聘致しましてサービスの一端に備へ、記念感謝祭を開催し弊店の微意といたしたう存じます
何卒一夕の御慰安に御來店の榮を賜りたく御願申上ます
店主　啓白

尙東寶キネマの八島ひで子孃は廿四日より朝日座に於て上演の「青蘂城異變」に海江田讓二と共演の出演映畫が公開されることになつて居ります、右上映中朝日座に於て三日間ファンに御挨拶することになつて居りますから何卒宣敷御願申上ます

十一月廿四日より開催
松竹
祝　治外法權撤廢

北支重要産業開發に自由企業を主張
―日滿實業協會で意見表明―

【東京國通】日滿實業協會は廿四日午前、午後に亙り理事會、評議員會を開催滿洲、北支における產業開發に對する意見を決定したが、これによると滿洲においては公共的事業に非ざる限り重要產業の開發を民間企業に委ぬべきであり、北支においても指導援助のもとに自由企業の機能を發揮せしめることが緊要であるといふので、近く關係政府當局へ陳情する筈であるが、右は北支經濟開發に對する諸種の意見が鬪はされてゐる折柄の財界、產業界の一部意向を表示するものとして注目される

日滿アルミより取締役古田忠德、林好文、小畑鐵三郎、神戶德太郎、多田耕象、八卷彌一、杉宜陳濟氏が取締役として入社する豫定であり右兼任も同總會の承認を得た

東拓の鮮內投資
目覺しい活動
―各關係會社簇出す―

【京城國通】東拓の鮮內における企業投資は安川總裁の就任以來積極的となり就中鑛業關係の投資はこゝ一兩年目覺しきものがあるがその投資の方法は殆んど別會社の結成によつてこれが過半數の株式を所有し、ホルデングカンパニーの機能を益々發揮しつゝある、最近におけるこれ等直系傍系、會社は東拓鑛業は別働隊として除外しても會文炭鑛中川鑛業、中川パリユーム、朝鮮運工業、長城炭鑛、鐵道等があり、本年末から明年にかけて創立豫定中のものには朝鮮亞鉛鑛業、古乾源炭鑛等の鑛業關係の外既設の富寧水力電氣、江界水力電氣がありこれに附隨する朝鮮化學工業の設立、朝鮮無水酒精會社等があつて鮮內における投資額は概算一億圓に垂んとする狀態にあり、久しく沈滯狀態にあつた東拓の最近における活潑なる動きは注目に値する

日滿アルミ
倍額增資決定

日滿アルミでは東北興業と提携して東北振興アルミを創立することとなつたが右新會社への投資及び自社富山工場の擴張資金に充てるため現在資本金一千萬圓（最終拂込百二十五萬圓十二月十五日徵收）を倍額二千萬圓に增加することとし十一月五日の臨時總會に於いて右增資案を可決した

增資方法左の通り

新株二十萬株は最終拂込完了の日以後一ケ月以內に於いて取締役會の決定したる日時に於ける株主に一對一の割合にて引受け應募せしむ（割當時期は明年二月頃の豫定）新株第一回拂込は十二圓五十錢とす、增資の期けその他は取締役會に一任す

なほ東北振興アルミに對して

佐々木滿鐵理事
歸任の途へ

【東京國通】佐々木滿鐵理事は懸案の政府持株未拂込金の拂込增額に關し一應政府當局の意向を確めるとゝもに、社債發行による來年度資金計畫についてシンヂケート團側の諒解も得、これによつて來年度豫算編成の見透しが一應ついたので、廿五日東京發歸任の途についた

なほ歸任の上現地で來年度豫算案の最後的決定をまつて來月中旬再度上京、當局と右に關し折衝することゝなつてゐる

日本商議に
對支問題委員會
を設置

【東京國通】日本商工會議所では戰局の進展に伴ひ對支諸問題の重要性に鑑み廿五日の總會に於て緊急動議として提案された對支問題委員會設置の件を滿場一致可決、同時に左の如き聲明を發表した

聲　明　書

支那事變の進展に伴ひ對支諸問題に關し速かに對策を考究しこれが實行に努力する必要あり、よつて日本商工會議所は對支問題委員會を設置しこれが方策樹立を圖らんことを期す

和蘭財界の權威者
べ博士滯京談

日本視察中の和蘭財界の大立物ベルドリング博士はこの度滿鐵側の招待を受けて來滿視察中であつたが二十五日午後のあじあで哈爾濱より來京ヤマトホテルに投宿直ちに在京各經濟關係者と會見したが、二十六日あじあにて奉天に向ひ二十七日撫順、二十八日は承德を視察の後北支に赴き大連から船で歸國の途につく筈である、同氏をヤマトホテルに訪れゝば語る

米國があの樣に急速なる發達を遂げたのは先づ治安の確立を計り、次にあの廣野に鐵道を布き道路の開發を計つたからであります、滿洲がこの五年間にかくも素晴らしい發展をとげたのはこれと同樣に滿鐵の功績に依るところが大であります私は今でも銀行、經濟の關係方面と密接なる關係を有してゐますが既に第一線を退いてゐますので此度の旅行は別に深い意味はありません、日獨防共協定に關してですか？、和蘭は御存知の樣に全く平和な國で共產主義の脅威もなく、政爭もなく、經濟狀態も頗る良好なので防共の必要もなく反響は少い樣です、日、蘭經濟提携と申しましても兩國とも輸出製品が似通つてゐますから極めて消極的なものとなるでせう、唯ジャバの砂糖を滿洲に持つて來て滿洲の大豆を和蘭に持つて行くことなどは考へられますね

民政黨決定の
戰時經濟對策

民政黨の戰時對策特別委員會で決定した戰時對策中、經濟關係の分は次の如くである

一、財政對策

イ、事件費の財源を主として公債に求める、但し事變のため特に利益を享くるものに對しては增稅を行ひ事變の見透しを得たる曉若くは經濟界の狀勢適當の時期に於いて根本的の稅制改革及增稅を行ふ

ロ、政費の節約、特別會計の繰入、公債消化の對策、物價、爲替對策、戰時金融對策其の他

二、經濟對策

軍需品の充實、重要物資の調整、產業の調製振興、重要資源の開發、統制强化による悪影響の除去、運輸對策、輸出入の統制其の他

三、戰時國民生活對策

1、一般施設

イ、特に醫療保健の施設と敎育の保障を與ふべきこと

ロ、主要農產物の生產確保、肥料對策、農業經營の根本的改革

ハ、中小商工業對策には中小商工業團體機能の發揮、金融の疏通、原料配給の公正、職時勞働政策の確立、國立職業及勞働調節機關の設立

二、應召軍人及遺家族扶助

その他

支那開港場出入船舶
著しく減少す
僅かに事變前の二割六分

【上海廿五日發國通】支那沿岸各港出入船舶數は支那の對外貿易衰徵とゝもに急激な減少を示し、海關發表によれば、十月中の各開港場入港外國船舶數は僅かに一千四百五十七隻、五十五萬二千噸で、前月に比し更に五百三十九隻、卅四萬八千噸（三割五分減）方の減少を示してゐる、事變前の六月に比較する時は實に七割四分方の激減である

船籍別入港船舶數左の如し

船籍	隻數	噸數
支那	三三	五四、九六五
同戎克	九六五	一一、五五三
イギリス	三三三	二四八、三八〇
ノールウエイ	六八	五三、五一八
日本	四〇	四五、六六二

日本各事業會社の
資本構成變化
生產力擴充を數字に見る

昨年以來の生產の擴充と之に加ふるに支那事變の勃發、擴大とは日本の經濟機構に大きな轉回を齎しつゝあることはいふまでもないが、これが事業會社の經營並びに成績にも少なからぬ影響を及ぼしてゐることは容易に想像されるところである、尤も事業會社の成績發表は殆んど全部が年二回に止つてゐる結果、刻々に變化する事態をこれから窺ひ知る事は困難である、殊に最近までに發表を見た決算報告はまだ本年上半期の分であつて、事變の影響は全く之を表示してゐない、けれども所謂生產力擴充がいかに業態に響いたか、それとともに招來された國際的物價高がどうした作用を持つたかは略ぼ之を推察し得る筈である

×　　×

いま東洋經濟社が三十五事業百六十二社について行つた調査を見ると、生產力の擴充はいふまでもなく使用總資本の增加となつて現はれてゐる、本年上期末の使用總資本額は百十二億五千三百萬圓、十一年下期の百四億三千三百萬圓に比較して八億二千萬圓、即ち八％九の增加である、一年前の十一年上期に對比すると增額は更に十一億八千六百萬圓、一一％八に上ることとなる、十年上、下及び十一年上下各期中の同增加額が夫々一億七千萬圓、二億九百萬圓、一億圓及び三億六千六百萬圓であつたのに思ひ至るならば本年上期の增進振りがいかに急であつたかが察せられる、勿論生產力の擴大と稱しても此增加資本の總てが直接生產設備の增大に投下されたわけではない、いま右使用總資本の運用を土地、建物、機械、特許權等を以て構成せられる固定資產と、傍系會社への投資勘定及びそれ以外の流動資產とに大別したものを見ると本年上期末現在數字は夫々五十九億八千五百萬圓、十五億二千三百萬圓及び三十七億四千四百萬圓となつて、その對前期末增加額は流動資產の五億三千萬圓が壓倒的に多く、次いで固定資產…一億七千二百萬圓增、投資勘定の一億一千八百萬圓增の順である、換言すれば使用總資本の激增は主として流動資產を增す必要から惹起されたものと見ることが出來る

×　　×

而して流動資產中に於いても特に增加の目立つてゐるのは手持品であつて、その上期中の增額は二億一千二百萬圓を數へてゐる、蓋し昨年暮から本年四月にかけての世界的物價高に基く原料品、半製品並に製品の値上りを反映したものたること多言を要せぬが、同時にまたこれがため相當多數の思惑的手當の行はれたことを物語つてゐる、羊毛工業製麻業、紡績業等の纎維工業及び鐵鋼業等に於いて使用總資本に對する流動資產の比率が何れも四割乃至十一割の上昇を見せてゐるのは畢竟かかる傾向の現れに外ならぬ

×　　×

けれどもかうした思惑と平行して生產規模の擴大がまた原料、半製品その他材料料品の手持增加を來したいま一つの大きな原因たることには變りはない、この事實は流動資本の增額に比しては少いにしろ、固定資產の增加が一億七千二百萬圓と十一年下期中の增額九千七百萬圓に比し二倍近くにも上つてゐることよりして直ちに理解されるであらう、建設諸材料の昂騰を考慮に入れてもその結果齎らされた新たな生產能力の添加は曾つて類例のない大規模のものだつたと推察されるのである

商況欄（廿六日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅一志[illegible]
紐育金塊　休
倫敦銀塊　一九片一六分[illegible]
同先限　一九片一六分[illegible]
紐育銀塊　休
孟買銀塊　五〇留比一六分[illegible]

▲印棉

[illegible]

▲カルカツタ麻袋

ブローチ　一六二留比八分
オームラ　一四六留比二分
ベンゴール　一三八留比四分
青筋　二三留比一六分
鐵筋　二一留比八分

▲外國爲替

英日爲替　一志二片[illegible]
英支爲替　一志二片[illegible]
印日爲替　七七留比二分[illegible]

▲滿洲中銀爲替

上海向　九八弗[illegible]
天津向　九八弗[illegible]
紐育向　二九弗八分[illegible]
倫敦向　一志二片[illegible]

金銀市況

●上海標金

本寄　[illegible]
歩　[illegible]

▲阪神爲替

對米賣買　二九弗[illegible]
對英賣買　一志二片[illegible]

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向　一〇二、五[illegible]
第一回賣買　[illegible]
▲倫敦向　一志二片[illegible]
第一回賣買　[illegible]
▲紐育向　二九弗[illegible]
第一回賣買　[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）

新東、日產、鐘紡、新滿、日鐵、大新　寄付・大引　[illegible]

▲大阪株式（短期）

東新、日鐵、鐘紡、新滿、大新　寄付・大引　[illegible]

▲大連株式（短期）

新東、新滿、日鐵、大新、五品、東新、豆油、日產、滿鐵　寄付・大引　[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿絲

十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限　寄付・大引　[illegible]

▲大阪棉花

當限、先限　[illegible]

▲大阪人絹

當限、先限　[illegible]

▲大阪期米

當限、中限、先限　[illegible]

▲橫濱生糸

現物、當限、先限　[illegible]

各地特產市況

▲新京

現物　寄・引・出來高
大豆、高粱、玉蜀黍、米高粱、小豆　[illegible]

先物　大豆　十一月限、十二月限　[illegible]
高粱　十一月限、十二月限　[illegible]

▲大連

[illegible]

●豆　現物、十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限　[illegible]

土曜　舊十月廿五日　戊午　佛滅　危　昴宿　十一月廿七日

●一白の人　馴れたる事に力を注げば案外の成績を見る　乙と丙と庚が吉
●二黑の人　計畫に粗漏なければ大發展を遂ぐるに至る　丙と壬と癸が吉
●三碧の人　諸事遲滯を生じ易し堅く祖業を守るが安全　乙と丁と壬が吉
●四綠の人　內心安からざるも兎角外見を飾り勞苦多し　丙と丁と辛が吉
●五黃の人　迷ふ心を壓へて自己の信する所に進むが吉
●六白の人　平和を祈りて身を愼しめば自ら良好に向ふ　甲と丙と壬が吉
●七赤の人　多少の澁滯はあり共覺悟して進めば咎なし　庚と壬と子が吉
●八白の人　大局に著眼して小事には拘泥するに及ばず　丁と酉と癸が吉
●九紫の人　萬事努力次第なれどゝ力むな姿勢には觸てず　壬と子と癸が吉　乙と子と癸が吉

新栗　甘栗太郎　電③二八八七　二七七八　內地送り

青春の宿（五二）
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫（舞臺上演・上映）

再び惡へ（六）

一室をノツクするこ

『カミン――』

こいふ聲がする。ドアをあけるこ、そこには、大原こマダムユキ――それに、志村こ僞名してゐるトミー――富田がゐた。

『どうだつた――うまくいつたやうだね――』

『うまく行きましたよ……これから、めしを持つてきてもらつて……めしの終つた時分に、トミに二階へきてもらひたいですね』

『よし〳〵。』せりふは、きのふ敎はつた通りだね』

こ、トミがにこツこ笑つた。

讓治が、幸子のまつてゐる部屋にかへるこ

『讓さん。わたし、うちへ電話をかけたいんだけど……心配してゐるこ思ふから……』

『はゝゝ。電話はそれですんでも、大變でせうね、歸つてから……こゝの病院だこきかれたら、どう答へるつもりです』

『仕方がないから……あまり急いでゐたものだから、病院の名前も氣がつかなかつた――こいふわ』

『はゝゝ、そいつは傑作ですね』

『笑ひごこではないわ。人が心配してゐるのに……』

部屋にはすでに、食事がはこばれてあつた。

二人の會話は、食卓の上にも、たのしく發展した。

こ――ちようこ、食事が終つたこき、ドアにノツクがした。

『おはいり――』

こいふこ、詰襟の學生服をきた二十四五の靑年が

『志村さんが、おみへになりましたが……』

靑年がさるこ、はづかしさうに橫をむいてゐた幸子が――

幸子がいつた。

『さうですね……電話をかけてをいた方がよいんでせうが何こいつてかけますか』

『まさか、あんたに……あんなここされたこはいへないでせう？』

『また、それをいふんですか……』

『ほゝゝ……だから、お友だちの病氣が惡くつて――病院へ泊つたこいふわ』

階下の、應接室で、電話をかけ終つて、讓治こ共に部屋へかへりながら幸子は

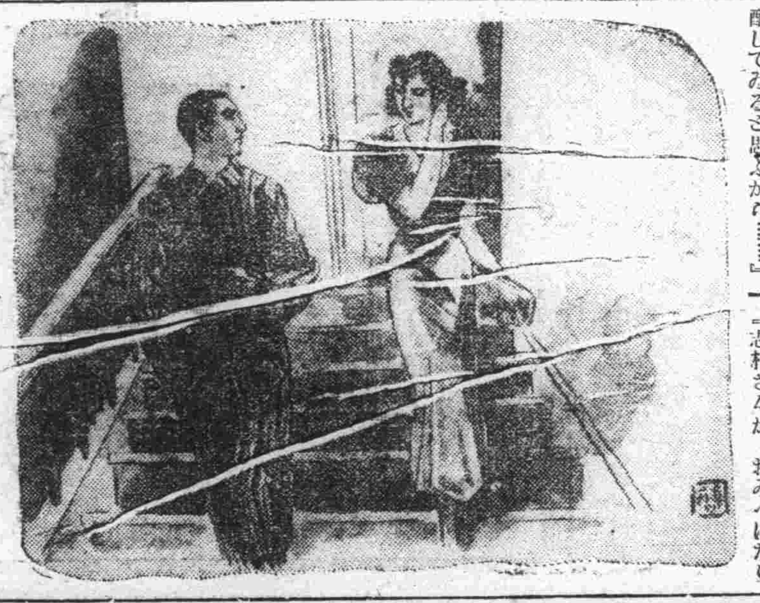
『わたし、困つてしまつたわ……』

『どうしてゞす』

『病院に泊つた――こいつたらこの病院だこいふんでせう……』

『愉快ですね。それで、なんこいつたんです？』

『仕方がないから、大阪の病院ですけこ、いま、すぐ歸りますから御心配なく――つていつて、電話をきつちやつた』



額を赤くして

『志村さん……つて、ゆふべのお友だち？』

『さうですよ――ゆふべのこさであなたにお詫びにきたんでせう』

『いやだわ、顏をみられるのは……』

『しかし、いはゞ、僕らの恩人ですからね――』

幸子も、その言葉には、異議がないらしくうなづいたがそこへ、ノツクこ一緒に、ドアをひらいて

『やあ、峰田君――』

さ、はいつてきたのは、トミの志村だつた。

『志村君を――御紹介しよう――幸子さんだ――幸子さんこれが、昨夜話した志村君です。お互に、顏は、もうしつてゐるのでせうが……』

幸子が、顏を眞ッ赤にしてうつむいた。

長春座　電③五七六

事變ニユース	12・00	3・30	7・0[illegible]
吼えろ銀ちやん	12・23	3・53	7・26
番町皿屋敷	1・31	5・01	8・34 10・26

階下八十錢　二十二日より二十七日まで

次週封切　狼火　本鄕秀雄・北見禮子　母への抗議　佐野周二・三宅邦子

帝都キネマ　電②一四〇五

事變ニユース		1・19	4・7	7・1[illegible]
前進座PCL合同　新選組		1・43	4・40	7・38
記日歐波柄足鑑事　怒濤を蹴つて	12・00	2・58	5・56	8・54 10・08

階下六十錢　26日より1日まで　日曜は十時五十分新選組より上映

次週上映　入江タカ子　禍福の後篇　カリそめの幸福

銀座キネマ　電③六四六五

東日・同盟ニユース	11・40	2・45	5・50	8・58
八庄川梁	12・03	3・07	6・13	9・20 10・16
岸南觀景の界世	1・00	4・05	7・15	
歌　琵　琶	1・33	4・38	7・48	

階下四十錢

近日封切　市川右太衛門・鈴木澄子主演　旗本傳法　東日、大每連載　銀座キネマ　廿四日より五日間

琴三味線　並和洋諸樂器　吉野屋樂器店　新京キネマ前　電話3-[illegible]

新京キネマ　近日公開　男性對女性（豐樂劇場）

新京キネマ　時代の霧　春美の卷　小杉勇・星鈴子主演　國定忠治　阪東妻三郎主演　近日公開

朝日座

21日より　30錢			
青春五人男	12・00	3・13	6・53
御挨拶と舞踊		5・23	9・03
變異城葉青	2・10	5・50	9・10 10・30終

朝日・讀賣　事變ニユース

新京キネマ　二十四日より

鷲の荒戶江	12・30	3・2	6・10	9・00 10・21
消の士戰		1・55	4・45	7・35
朝日ニユース		2・58	5・48	8・38

各等六十錢

岸本チエーン映畫御案內　豐樂劇場

多喜次彌ふ歌		1・30	4・15	7・05
讀賣ニユース		2・40	5・30	8・20
男人五春青	12・00	2・50	5・40	8・30 10・00終

階下三十錢　廿五日より廿七日まで

貸家御案內

本日の空家
◇長春大街三〇二、家賃三七圓一室下宿食事付、家主中野長春大街三〇二電話②四一四一
◇曙町四、一、家賃二〇圓一室アパート、家主脇阪ビル
◇同番地、家賃二五圓一室アパート、家主同人電話③六八六一
◇大經路第三市場一九、家賃一一圓一室貸間、家主中谷梅ケ枝町三、二八、三電話（３）四一二六
◇同番地、家賃一一圓一室貸間、家主同人
○御問合は直接家主へ願ひます○貸家貸間揭載御希望の方は當所へ御一報下さい

電氣御相談

◎新規電氣工事の設計監督は無料で致しますから相談所を御利用願ひます
◎御需用家單獨で會社の營業當局に依賴し難いことが御座居ます場合には御需用家の爲に御盡旋致しますから御心安く御相談下さい
◎其他廣告サインの考案設計、暖房用電熱の採算・家庭用電氣器具の使ひ方等に就ての御相談に應じます

電業相談所　電業支店　電話３　六五一五　三二六一

11月27日28日　夜

市村先生がどなたにもすぐ解る様に說明しながら、ランチエラ、ワルツを踊つて御覽に入れます

無料講習　ダンス公演の夕べ

二日間の公演によつて新らしい、ステツプをおぼへる事が出來ます

ロカルテシモン

ラヂオ特價大賣出し　スタンド　十一月廿日ヨリ十二月十日マデ　（梅ケ枝町）ダイヤ街　東京洋行　電話③4755

開店五周年記念　毛皮防寒具大賣出し
嚴寒來！實用防寒毛皮類大量入荷原價大廉賣奉仕
ギン狐、紅狐、白狐、テン、獺毛皮、毛皮ショール
男女毛皮、オーバー各種、既製洋服類、防寒靴、手袋（毛皮ナメシ、クリーニング修理引受）
期日十一月二十日より
新京毛皮洋行　新京大和通五十五番地

和洋菓子　大阪屋
生菓子　ケーキ　祝事用　佛事用　御引菓子
本店　興安大路　電②二七五七番
支店　宮下二九二番　三代用官舍　電③
支店　豐樂路市場　電③五三六七番

有名なる朝鮮料理　神仙爐と燒肉
毎度御贔屓に預り有り難く御禮申上ます就ては平素の御愛顧に酬ゆる爲今回有名なる朝鮮料理「神仙爐」と「燒肉」を始めました、同時に他の料理も極くお安く提供致しますから何卒倍舊お引立の上是非御試食下さいます樣御願ひ申上ます
是非一度御試食の程を……
親切叮嚀　新京三笠町三丁目十六　料亭　思君館　電話③二四二三番

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇三
發行人 十河忠　編輯人 松本榮勇　印刷人 水越內之介

新京永樂町二ノ十 電3-六四五六 肛門病科 留神屋 高田醫院

江蘇、浙江省境に北進

三省々境分水嶺の確保近し

【上海廿六日發國通】長興市街を占據したわが部隊の一部は殘敵掃蕩に當るとゝもに、一部は太湖西岸の南京街道を北上、江蘇、浙江の省境に向け北進を續け、さらにまた一部は西進して蘇湖街道によつて安徽、廣德目指して進擊しつゝあり、江蘇、浙江、安徽三省々境たる分水嶺の確保は今や目睫に迫つた

長興は浙江省北端の要地

【吳興廿六日發國通】長興は浙江省北端の要地で北は江蘇、安徽南省に接し、南京—杭州街道と蕪湖—杭州街道の分岐點に當る軍要地點であり附近の郷溪鎭及び吳山の炭鑛は景牛山の鐵鑛と共に名高く鑛產物は太湖の水運を利して上海へ送られてゐる

引續き敵を急追中

空軍また猛爆擊續行

【上海廿六日發國通】上海軍司令部廿六日午後六時發表＝(一)太湖南方に作戰中の部隊は廿六日早朝長興及びその南方地區を占領し、續いて敵を追擊中(二)太湖北方における作戰もまた有利に進展し諸隊は常州(無錫西方八里)方面の敵を追擊しつゝあり(三)わが陸軍飛行隊は快晴を利用して朝來活動を續け、特に圓陽附近において退却中の敵地上部隊及び舟艇によりクリークを退却中の部隊に對して爆擊を敢行し、廣德、溧陽附近においても密集せる敵部隊に爆擊を加へ多大の損害を與へたり

溧陽上空で壯烈な空中戰

【上海廿六日發國通】神崎隊長の率ゆる陸軍〇〇機は廿六日正午頃溧陽鎭江方面偵察中溧陽上空において南京方面より來襲する敵數機と遭遇壯烈なる空中戰の後これを遁走せしめ無事任務を果し歸還した

永野、吉田兩艦隊司令長官 軍狀奏上

【東京國通】廿六日午前十一時大本營海軍報道部公表＝永野聯合艦隊司令長官および吉田第二艦隊司令長官は軍狀奏上のため廿六日午前九時十八分着京午前十二時參內せり

泰安驛の四箇列車を爆擊

【〇〇廿六日發國通】島谷〇〇機は廿六日午前六時廿分津浦線泰安驛(濟南南方六十キロ)を爆擊爆彈を投下、同驛に待機中の四箇列車及びレールに悉く命中せしめ多大の效果を收めた

聯合艦隊陣容を充實一新

【東京國通】大本營海軍報道部廿六日午後五時半發表＝支那事變勃發以來永野大將麾下の聯合艦隊は對支作戰に從事中のところ、今次上海方面に於ける陸上作戰の一大進展を機とし、その所屬艦船は逐次一旦軍港に歸港し所要の整備、補給、人員の補充、交替等諸般の準備を急ぎ更にその陣容を充實一新することゝなれり、先般新に編成されたる支那方面艦隊は依然當面の作戰を續行中なり、將士一同、曩に優渥なる勅語を拜し恐懼感激し愈よ今後の情勢に對照して、出師の目的貫徹に邁進し以て聖旨に副ひ奉らんことを期しつゝあり

滿洲國々家總動員法

十二月上旬公布されん

非常時局の進展に伴ひ日本に於ては去る特別議會を通過した軍需工業動員法、臨時船舶管理法、臨時資金調整法等の各種戰時立法の外に綜合的國家總動員法の制定を企ていよいよ來議會に之を提出する事となつたが、滿洲國においてもこれと併行し國家總動員法を制定することゝなりかねてより總務廳企畫處において立案中であつたが、この程成案を得たのでこれを法制處に回附し同處における審議も大體終つたので近く國務院、參議府兩會議に附議し遲くも十二月中旬頃には公布を見る豫定である、しかして同法案によれば戰時又は事變に際し一切の人的、物的資源を擧げて戰時の要求に合致せしめ國力戰たる近代戰遂行に遺憾なきを期するため重要なる產業、通信施設等に關する高度の使用統制權ならびにこれに必要なる演練等の大綱につき規定したもので詳細は勅令以下の各種法規によつて具體的に規定し得るやうこれに讓つてゐる違反者に對する罰則を含めて卅條程度であつて本法施行の曉には十二月一日より實施される滿鐵附屬地行政權移讓後であるため國家總動員計畫が全滿洲にわたり一元的に遂行される譯である

河南省自治政府 廿七日樹立式

【磁縣廿六日發國通】二十五日彰德において民衆大會開催の結果、速かに同地に河南省自治政府を樹立することに決定したので、二十七日午後二時より同地において河南省自治政府樹立式ならびに政府主席推戴式を擧行することになり目下委員會で準備中である

滿鐵出征社員 名譽の戰死

今回の支那事變に出征せる滿鐵社員の名譽の戰死者中十一月廿五日迄判明せるものは左の諸氏である

▲濱岡忠幸(二三)勤務個所(地方部庶務課)原籍(島根縣那賀郡津野津)十月十九日忻口鎭の大激戰にて名譽の戰死を遂ぐ
▲岡幹樹 哈爾濱鐵路局勤務八月二十二日居庸關附近の戰鬪において名譽の戰死を遂ぐ
▲西川鎭雄 鐵道總局勤務、八月二十一日〇〇地攻擊にあたり名譽の戰死を遂ぐ
▲志摩直哉 新京檢車區勤務八月二十二日南口の戰鬪に於て名譽の戰死を遂ぐ
▲水口博夫 四平街醫院勤務十月六日上海龍華口の戰鬪において名譽の戰死を遂ぐ
▲萩原壽爾 撫順炭鑛勤務、九月十一日戰死詳細不明
▲中野文雄 撫順炭鑛勤務、七月二十九日戰死詳細不明

蔣未だ迷夢醒めず

依然九國會議に賴る

外人記者團に大見榮

【上海廿六日發國通】蔣介石は廿五日夕刻美齡と共に外人記者團と會見次の如き談話をなした

吾人は最後の勝利を得ることを確信し、支那の國策は一寸の土地最後の一人となるまで抵抗するに決してゐる南京の防衞については飽く迄死守し外人の生命財產の保護の任に當るもので南京が敵手に陷ると共に市街を燒拂ふであらうとの說が傳へられるが、これは單なる誹謗に過ぎない、停戰の可能は日本側によつて決定するものである

と述べ更に記者團との一問一答に於て左の應答をなした

問 和議開催の意思ありや
答 その時期に非ず
問 支那はソ聯の援助を希望するや
答 余の希望するところは聯盟規約內に規定せられてゐるものを欲する
問 ブラッセル會議は支那に何等の援助も與へなかつた支那は他の方面の援助を希望するや
答 九國條約調印國は必ずや支那を援助するものと余は確信してゐる、若しこれが無效となれば從來規定された條約はことごとく無效となるであらう

洛陽を大爆擊

空軍根據地覆滅

【天津廿六日發國通】加藤部隊の精銳〇〇機は部隊長自から指揮し連日にわたり惡天候を冒して長驅洛陽を攻擊し飛行場、格納庫、軍事施設を爆擊、敵飛行機十數機を粉碎血祭りにあげた、隴海線洛陽は敵空軍の根據地であつたが、わがこの猛擊にすつかり怯へあがつた敵空軍は遂に抗戰する事もなく何れにか姿を消して了ひ、同方面の制空權はわが飛行隊に歸し今後の活躍は大いに期待されてゐる

北支に轉戰の滿洲國軍 凱旋

【承德國通】日本軍に協力して勇躍北支の曠野に轉戰し、赫々たる武勳を樹てた滿洲國軍〇〇部隊は廿五、六の兩日にわたり四旬振りに承德に凱旋、軍樂隊を先頭に市內大行進をなし國軍精銳の威武を遺憾なく發揮して市民に多大の感激を與へた、なほ同部隊は近くそれぞれ原隊に復歸する

汪精衞以下要人

續々漢口に到着す

【上海廿六日發國通】首都南京を後に南京政府及び黨部の軍要機關が續々奧地に移轉しつゝある爲漢口は俄かに活氣づいた、外國通信社の報道によれば、下流から南京政府要人が續々遡航し來たるに對し西南各省よりは日々陸續として後援補充部隊が下航しつゝあり、漢口碼頭は稀有の活況を呈してゐるが、市民はわが空襲におびえ市中の混亂はその極に達してゐる、すでに漢口に到着せる政府要人には中政會主席汪精衞、立法院長孫科、監察院長于右任等があり汪精衞及び孫科はすでに重慶に向け出發したとも傳へられるが、湖南省主席となつた張治中も近日中に長沙に赴き政府の事務をとる筈で、これと入れ代りに考試院長戴天仇、司法院長居正も近日漢口に到着の豫定である、なほ逸早く四川目指して遡航した政府主席林森は廿六日重慶着の豫定で、四川省政府では成都より王陵基を派遣、林森主席歡迎のお祭り騷ぎをやることゝなつてゐる

市と協和會の關係

田邊首都本部長所感

特別市公署では十二月中に任命さるべき市諮議員の候補を協和會首都本部に一任する旨關屋副市長談話の形式をもつて聲明したが、市公署と協和會首都本部との關係について協和會田邊首都本部長は二十六日左の如き所感を發表した

十一月二十五日わが協和會首都本部は新京特別市長から、諸議員の人選に付て適任者を推擧することを委囑せられました、顧みるに首都本部は昨年七月に創設せられまして日も未だ淺いのでありますが、治外法權の撤廢並に附屬地行政權の接受を控へて、專ら市民各位に對して協和會精神の理解と之が實踐を普及徹底する事に全努力を擧げて來たのであります、昨今漸く會員組織も擴充せられ又非常時局に際會して分會の

活動も

愈よその本領を發揮しようとするに至つたのでありますが、就中本會の綱領にも示されてありますように宣德達情工作の徹底に依り眞に官民一途の理想政治を具現することは我々協和會當事者として最も力を注いで來た所でありますが、之が爲一面には首都聯合協議會の運營に依り次第に市當局乃至關係政府當局に對して民意の在る所を暢達すべきものと信じ、本年八月第一回の協議會を開催したのでありますが、今回更に諸議員の選任に付て我協和會に之を推擧することを委囑せらるゝに至りましたことは宣德達情工作の目的を一層强化する所以と存ぜられ誠に御同慶に堪へぬ次第であります、此の點に付て市當局に於て當首都本部に對し深き理解と期待を掛けられて居ることは既に新聞紙にも市當局の聲明として出されてゐる樣でありますが、首都本部としましても不日委員會並に首都臨時聯合協議會を開催し

萬全の

考慮と熟議を經て眞に市民の代表たり得べき人材を推擧し市當局は勿論一般市民に對してもその期待に副はねばならぬと思つております、尙協和會が民意暢達の使命を果すことは申す迄もなく日常の分會活動に於て眞面目な國民として又市民としての實踐があつてから期待し得られることであります、我々協和會會員は充分に此のことを銘記して今後は益々分會の活動を活潑にし眞摯なる態度を以つて市政の發展延いては國運の發展に資せねばならぬと確信する次第であります

康德四年十一月二十六日
協和會首都本部長 田邊治通

社員の間には動搖などない

松岡滿鐵總裁語る

廿六日午前八時來京した滿鐵總裁松岡洋右氏は午前中理事公館に於て支社並に關係諸會社代表より種々業務報告をうけ、午後は大使館に於る感謝狀授與式に參列、引續き軍司令官、參謀長と重要會談を遂げ四時三十分頃一と先づ理事公館に歸着、五時から星野總務長官を官邸に訪ひ種々懇談理事公館に一泊したが、總裁は次の如く語つた

滿洲重工業會社の新設に伴ひ社內の統制亂れ社員が動搖してゐるとかいろいろのことを傳へるものがあるやうだがデマも甚しい、重役會議だつてみんなわしの云ふことを聞いてゐるので些の波瀾も起つたことはない新狀勢に順應することに反對するものは無いにしても國家の重大問題を決めるのだから一回位の會議で纏らう筈はなくいろいろ議論も起り意見を述べるのは當然の事である、それを見て社內の不統制などゝ云ふことは當らない、社員會もわしを訪ねていろいろ經緯を聞いたがそれは愛社心のほとばしりであつて俺は淚が出た、而して滿鐵いまだ衰へずといふ氣持ちを一層强くした、これこそ滿鐵社員たる眞精神であつてこれでこそ大陸の發展が出來るのである、北支開發は當然この精神で滿鐵がやらねばと確信してゐる、滿鐵にはいゝ社員が多い、社是として決定した北支產業開發案に就いてもかれこれ聞くがいろいろ意見が出ないやうでは駄目だ、俺は終世の仕事としても必ずこの案を實現するつもりである、自信と覺悟をもつてかゝつてゐる、昭和製鋼所をはじめ分離する會社の持株開放に就ては日滿兩政府に於て評價委員を設けて愼重に進めてゐるから今年中には纏るだらう、何上京するかつて、今差當り上京せねばならぬ要件は一つもない、然し俺のことだ行かうと思へば明日でも行けるからね

と相變らずの上機嫌であつたなほ總裁は二十七日午前十時から武部關東局總長と會見の豫定である

ス名譽領事免官

【東京國通】廿六日の閣議でスペイン國在バルセロナ名譽領事の免官が左の如く決定した、右は帝國政府のフランコ政權承認の準備であるとして注目される

在バルセロナ名譽領事 ジオルジユ・デルガード・ロウジユ
名譽領事を免ず

孫大臣歸任

奉天方面における敎育ならびに社會施設及び盤山縣地方水害地を視察中であつた孫民生部大臣は廿六日午後六時廿分着あじあで歸任した

在滿日本行政機構改革

三勅令案內容

【東京國通】日本國の滿洲國における治外法權の撤廢ならびに滿鐵附屬地行政權移讓に伴ふ在滿日本行政機構改革に關する勅令案は、廿六日の閣議において正式決定を見、十二月一日公布即日施行されることゝなつたが、その內容は左の如くである

一、關東局官制中改正の件
イ、關東局は現在の司政部、管理部、警務部の三部中警務部を廢す
ロ、關東州廳に現在の內務警察の兩部のほかに新たに財務、土木兩部を增設する
ハ、大連民政署を廢止し、從來民政署の取扱つてゐた稅務事務、國有財產管理事務は大連稅務署を新設し取扱はしむ
ニ、大連市は關東州廳の直轄とす
ホ、州內全般にわたり民政署系統の登記事務、公證事務は關東法院に移す、但し大連市に限り公證人二人を置く(公證人令)
ヘ、從來の附屬地所在の警察署、郵便局、稅務署、專賣局支局、觀測所支所、敎療所、保健所、權度所、爲替管理所等を廢し、そのため約五千五百人の人員を關東局より滿洲國へ移讓する、現在關東局の人員は定員八千六十二人(經常、臨時合計)であるが、この移讓のため二千四百七十二人が減少するわけである、さらに殘員の內四十名は關東局から州廳へ移る

二、敎育行政の變更に伴ふ改正令
イ、日滿條約において日本側に留保された神社、敎育に關する行政は在滿日本大使館においてこれを行ひ、そのため若干名の敎育行政職員を大使館內に置きこれを敎務部となし、併せて神社行政、兵事關係をも司る、右は日本側においては總理大臣外務大臣の兼任とする
ロ、學校の維持管理は學校組合(滿洲國行政區に準據して約十五)及び學校組合聯合會(新京に一つ)を置きこれに當らしむ、學校組合は初等學校、同聯合會は中等學校に關する事務を司る

右は何れも公法人であつてその地域內の敎育行政を受くべき日本人は當然に組合員となり、組合員は强制的に徵收される、これがため在滿學校組合令を公布する、その經費は昭和十三年度(康德五年度)は約一千萬圓であつて該組合、日滿兩國々庫、滿鐵その他の寄附によるが、その割當額は目下折衝中である

三、滿洲國に託する通信事務及び附帶事務に關する件
イ、在滿法人の便宜をはかるため當分の間現在滿洲にて日本の郵便局が取扱つてゐる簡易保險、郵便年金、恩給支拂、債券元利金支拂等の事務を滿洲國郵政局に委託するためその規定を設ける、なほこのため滿洲國と日本國との交涉の任には關東局があたることになる

滿人記者團歸京

滿洲國國民使節と同道日本を訪問した滿人記者團一行七名は廿五日夜六時二十分二十日の旅程を終へて新京に歸來したが、團長大同報編輯長富彭年君は日本各界の記者團に寄せられた好意に感謝しつゝ左の如く語つた

日本政府當局が東亞時局安定のため努力せられつゝある態度並に滿洲國に寄せられてゐる好意誠意については只々感謝の外ない、近衞首相、杉山陸相を初め各大臣も多忙な時間を特に割いて吾々と會見され御懇切な詞を頂いたことを感謝してゐる、又大都市の繁榮、農村の發展、民衆の出征軍人を送る熱情、愛國心の强固な事等感佩の外なく何れも我々滿洲國民に取つてよい模範であつた

人事往來

▲泉芳政氏(哈市高等法院)廿六日來京ヤマトホテル
▲入江正太郎氏(前電業副社長)同
▲池淸氏(新義州稅關)同
▲木戶鹿之助氏(同)同
▲鐵林親氏(中央銀行員)同 國都ホテル
▲田中茂太郎氏(鑛業)同
▲吉野幸治郎氏(滿洲土建協會)同
▲井上邦雄氏(會社員)同
▲家村盛吉氏(同)同
▲杉原道一氏(同)同

偶語

特別市公署では聲明を發して自治委員に代る諸議員候補の薦選を協和會首都本部に一任した旨を闡明した▼これは決して輕視さるべき問題ではない勿論諸議會は日本の市會の如く決議機關ではないが、市民の意思を市政に反映せしめる唯一の機關である▼協和會は下意達上、上意下達の機關として滿洲國政府と表裏一體の關係にあり▼日本に於ける議會制度の缺陷を是正した獨創的組織體である▼市民の意思が協和會を通じ諸議員を經て市政の上に圓滑に現れるだらうことは信じて疑はないが▼協和會が從來の宣撫、宣傳工作より更に一歩突つ込んで立體的政治組織に食ひ込んだことは協和會自體の劃期的飛躍である▼我々市民は刮目してこの時勢の流れをみるべきだ

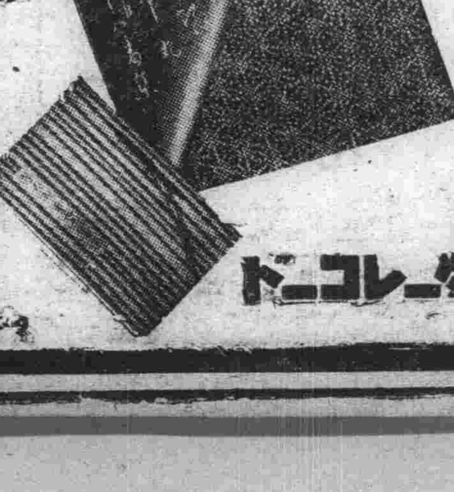
勝太郎・市丸 おはこ小唄集

全部新吹込み、得意中の得意の曲各六曲三枚宛の特選盤です。美しい抒情アルバムと粹な木版刷りの歌詞カバーを差上げます。御家庭に相應しいまことに上品な小唄集です

一、ビクター邦樂委員・伊東深水先生、土岐善麿先生、笹川臨風先生、平山蘆江先生(イロハ順)の御推薦盤です。
一、金色特別レーベル十吋盤六枚 第一回配布十一月二十日以後毎月十日、毎月一枚宛配布、六ケ月完了。

勝太郎吹込豫定 佐渡おけさ・三階節・二上り新內・御の字・鴨綠江節・米山甚句
市丸吹込豫定 梅にも春・伊那節・萩桔梗・二筋道・潮來出島・わがもの

豫約募集(限定盤) 自十一月十日 至十二月廿日
賣價九圓(六回拂)
最寄りのビクター特約店に現品並に申込書附說明書がございます 御覽下さい
第一回配布盤 市丸盤(K1—一) 潮來出島・わがもの
即刻御申込み下さい



ビクターレコード

內科 レントゲン科 外科 一般
順天医院
院長 医学博士 小橋茂穗
入院室完備
電③ 三八九〇(受付) 三六七七(病室)

現品が實證する値段の安さ！質のよさ！

頭角を拔くこの性能
一、非常に微弱な電波も受信し、一〇—二〇マイクロヴォルトの感度を有し、遠距離の放送も完全に受信す。六球にして優に八球に相當する働をなす。
一、スーパー回路の前に高周波一段を働かせたため一層良好な分離性を發揮す。
一、二極管檢波法、ダイナミック・スピーカーの完全な再生音は音量豐富。音質非常に良好。
一、音質は必要に應じ四段に變更出來る。
一、高級ピックアップ迴轉盤裝置を接續すれば優秀な電氣蓄音器として使用出來る。
是非本器を御愛用下さい

使用球(ニッケ) UY五八(二個) UY二A七 UZ二A六・UZ二A五・KX八〇各一個

六球・スーパーヘテロダイン ダイナミツク・スピーカー 使用した最低價の受信器

ビクターラヂオ
R-122 ¥115.

K—17

●香ばしい…ほーじ茶…大石茶店●

社説

支那抗戰論の自滅へ

一

支那側では上海方面の戰線に於ける慘敗にも拘らず、これを「豫定の退却」と稱し、更に「退却しつゝ日本軍の戰鬪力を消耗したといふ意味で作戰通りの成功を納めた」とさへ稱してゐる。そしてブリユツセル會議がどのやうな狀態にあらうとも、支那は「自力更生」であくまで長期抗戰に訴へると意氣卷いてゐる。彼等が既に明白な慘敗を喫しながらもなほ長期抗戰を云ふ所以は何處にあるのか？

二

勿論その根底に拔くべからざる抗日心があるからではあるが、同時に彼等は最後の勝利は支那側にあると信じてゐるのかも知れぬ。そしてどのやうな意味で自己の最後の勝利を信じてゐるかといへば、それは經濟戰だとするのであらう。すなはち遠からず日本は財政的に破綻し、爲替は暴落して內部的に收拾すべからざる混亂に陷り遂には戰爭を續け得なくなるであらうと考へてゐるものと思はれるのである。最初支那が自殺にも等しい今回の戰爭を始めた時には、政治的には日本は內部對立が激しいから開戰後それは爆發するであらう、外交的には日本は孤立無援たらざるを得まい、軍事的に見ても支那軍は今は決して弱くない、而して經濟的には日本の方が早く崩壞するであらうといふ考へ方が少くなかつたやうである。たゞかゝる考へ方は、四五ケ月の交戰と、ブリユツセル會議とによつて今日では大部分見込み外れであつたことが少くとも有識者には漸次判つて來たであらう。しかしこのうち、經濟力といふ點では依然としてまだ認識を改めないのである。支那側の論調を見ると現在でもこの考へ方が持續されてゐることが知られる。

三

北支を失ひ上海を孤立化され、この結果關稅收入の大部分と統稅收入の大半を失ふことゝなつたのは彼等にとつて大きな傷手である筈である。少くとも歲入の大半は失はれることになるのだ。しかも一面に於いては戰費は膨脹する。從つて軍費以外の歲出はこれを削減せざるを得ない。或ひは不換紙幣濫發による幣制混亂の危險をも冒さねばならないであらう。かうした性質の壓迫がある上に、戰爭そのものゝ直接的損傷―交通機關の杜絕と工場、耕地の破壞、徵發や掠奪―によつて民衆は漸次首を締められてゆくのである。彼等が賴みとする經濟戰が事實に於いて賴りにならないことを知らねばならなくなるであらう。日本はいつまで對陣しても經濟的に困窮せぬといふ姿勢を示せば、彼等はやがて抗戰を斷念せざるを得なくならう。北支開發等が重要意義を持つ所以である。

九ケ國會議 失敗の主なる理由

【東京國通】ブラツセル會議は十一月三日開會以來終始矛盾と混亂の中を彷徨した後二十四日遂に無期休會に入つたが、右失敗の理由は主として左の如きものであり、特に極東に最大の利害關係を有する日本の不參加が會議を無意義に陷らしめたものと見られる

即ち

一、同會議は勝頭ソ聯邦の參加招請を決定したが、元來ソ聯邦は同條約の加盟國ではないため右は條約違反乃至は會議の成立趣旨の變更の理由を與へたことになつた、九ケ國條約は十五年前支那の半植民地的存在の時代今日の南京政府成立以前の支那の向上を助成するため關係列國が支那自體のために約束したものであつて、現在では支那はこれによつて得る一方的有利な地位を適用して列國との諸條約の蹂躪と列國の在支權益の排除を正當化する理由としてゐるかくの如き支那の現狀は九ケ國條約締結當時の關係各國の希望と理想に背馳してをり支那側の條約蹂躪である

一、今次事變は支那側の挑發行爲に基く自衞措置であることはいふを俟たず九ケ國條約の適用外であり、一例として一九二七年英國は上海に出兵し南京市外英國軍に砲擊された、この時英國政府は聯盟に對しワシントン條約締結當時の事態の變更を理由に同條約の適用不可能を稱へ聯盟の英支紛爭介入を拒んだが、これに對しては列國中一つとして異議を申出るものがなかつた事態變更が九ケ國條約の適用を許さぬことは右の英國の場合の事例に徵しても明らかである

一、ブラツセル會議は「紛爭解決を日支兩國間でなすことは不可能なり」と斷定してゐるが、事實今次の紛爭は日支間の紛爭であつて列國の在支權益の受ける影響は直接交涉によつてのみ解決さるべきであることは一九二七年の英國の場合を見るも明瞭である、しかして列國が支那側を誘導して日本との直接交涉の方途を講ぜしめんとすることはわが方の拒むところではないが、列國が交涉自體に介入することは他力本願の支那側をしてますます無謀なる反抗を助長せしむるのみで却つて事變解決の途を梗塞するものであるから大乘的見地のもとに立つてその措置を決することが最も必要だつたのである

滿洲移民の先覺者 故東宮少佐の風貌

―想出を語る滿拓中村氏―

去る大同元年十月砲煙まだ消えやらぬ北滿の地に拓務省が第一次武裝移民の入植を敢行して以來五歲餘、日本の農業移民も當事者の獻身的な努力により短日月の間にすく〳〵と伸びて今日の如き發展振りを示してゐるが、北滿における日本移民の產婆役として、また生みの親として滿洲移民史に不朽の名をとゞめてゐる人東宮鐵男少佐、既報の如く同少佐は〇〇部隊の隊長として上海戰線に從軍中、去る十四日の激烈な戰鬪において江南廣陳灣附近の華と散り武人としての最後を飾つたが、第一次移民入植當時拓務省の技師として東宮少佐と共に幾多の辛酸をなめた滿拓の經營部長中村孝二郎氏に記者は一日滿洲移民の先覺者としての東宮少佐を語つて貰つた

×

滿洲での東宮少佐(當時大尉)は獨立守備隊の中隊長が振出しで昭和三年頃から奉天附近に駐屯してゐた、昭和六年の十二月に滿洲國軍訓練所(顧問部の前身)の敎官として新京に移り、其の後于芷山將軍が吉林掃匪軍司令官として哈爾濱へ出征した時軍顧問として同行、多門師團が三江省內の掃匪工作をした時は勇猛果敢な軍事顧問として鳴らした人である、大同元年五月第十師團の兵隊と一緒に哈爾濱から松花江を下つて三江の奧地へ進んだ時、始めて少佐の胸中に日本人の入植てふ問題が芽生えたらしく、少佐の話では當地樺川縣長をしてゐた唐純禮といふ三江省內の地理に詳しい滿人から三江省には肥沃な未墾地帶が澤山あることを聞かされて、愈々入植問題を眞劍に考へだしたとのことである、尤も當時の滿洲國軍は早晚裁兵しなければならぬ狀態にあつたのでこれを歸農せしめて屯墾軍として三江省に配置し、この指導機關として優秀な在鄕軍人を入植させたいといふ意味も加へられてゐたやうである

丁度その頃石原莞爾少將(當時大佐)が關東軍の參謀をしてゐたのであるが、佳木斯から歸るとすぐ少佐は關東軍に對して日本人入植に關する意見書を提出して、入植の急務を力說したものである、たまたまその時奉天の北大營に分校を經營してゐた茨城縣友部國民高等學校長加藤寬治氏が石原大佐の許に日本人移民の話をもつて行くと、石原大佐が「その話なら東宮といふ男が詳しく調べてゐるから東宮と會へ」といふことになり、東宮、加藤會談がキツカケとなつて移民問題が急速に具體化することになつた

私もその頃丁度拓務省から派遣されて奉天に來てをり、石原さんは私にも「東宮に會へ」といふので東宮少佐とお會ひすることになつたのだが、色々少佐の話を聽いてみた結果、拓務省が最初に計畫してゐた安奉線か瀋京線の沿線に入植するといふ案よりも北滿の地に入植させることが國策的に急務だといふことが判りとんとん拍子に話が進んでその年の十月第一次武裝移民團一千五百名を纒めて佳木斯へ送る運びになつた譯である、ところが目的地の永豐鎭附近には、匪賊がうよ〳〵してゐる十月十四日移民團が佳木斯へ着いた晚匪襲を受けるといつた始末で佳木斯迄來るには來たが永豐鎭の移民村に落着く迄にはそれから四ケ月も掛つてゐるといふ工合であつた、東宮少佐は

俺が計畫を樹てゝおいて治安が惡いからと言つて移民團を佳木斯に止めた儘安閑としては居れぬ

といふ譯で翌年の三月零下廿八、九度の嚴寒の中を自ら先發隊を指揮して永豐鎭に向ひ途中匪賊と遭遇戰を演じつゝ漸く目的地に到達するといふ狀態であつた、その頃の入植者の苦勞振りは治安の恢復してゐる現在から見れば全く隔世の感がある

第一次移民のみならず第二次移民の時も隨分東宮少佐が獻身的な努力を拂つてゐるが、第二次移民地に東宮山といふ名稱の山があるのなどは少佐の移民事業をよく物語つてゐるものであらう

兎に角初期の移民團は入植するにもおいそれと鋤鍬をとるといふ具合に行かず、血と肉を大地にたゝきつけつゝ徐々に北滿の新天地を開拓して行つたのであるが、過去をふり返つてみると今日の滿洲における移民政策の礎となつたものは、この東宮少佐の高邁な識見と熱意であつたと思ふ

少佐の風格を一口に言へば剛膽溫情の武人といふのがあてはまらう、非常に人の面倒を見るのが好きで、新京時代少佐の自宅東宮公館には何時も若い人がゴロゴロしてゐた、話はそれるが建國當時新京市內のダンスホールに乘込み踊つてゐる若い連中を摑へて、その軟弱を面罵した、その連中は東宮公館にゐた居候先生達だつたさうである、群馬縣の生れだがその故であるまいが「上州の臉差」のいゝ點だけをもつた人といつた感じが少佐から受ける感じだつた、少佐は吉林剿匪軍軍事顧問から依蘭地區警備司令部、第四軍管區各顧問富錦特務機關長を經て今春治安部顧問部に歸つて來たのだが、間もなく八月になつて〇〇部隊詰となり慌しく內地に歸つて行つたものである

上海へ出征する前の十月十六日に私宛に出してゐる手紙が悲しい最後の手紙となつたがその手紙の中にも「小生も近日中に出征仕るべく、今回の事變は眞に日本の肚を極めての大戰と察せられ候、それといふも要するに滿洲國を固めんがため滿洲國を固めるためには移民の外には途なくその果敢なる軍事行動に接迫して移民を斷行せられ度候、云々」と移民のことが書かれてあつた

哀惜の極み 森重拓政司長談

上海戰線において壯烈な戰死を遂げた滿洲移民の生みの親東宮少佐の功績につき產業部森重拓政司長は左の如く語つた

未だ公報に接しないが新聞の傳ふる所によれば東宮少佐には上海戰線にて名譽の戰死を遂げられたとの事で事實とすれば誠に哀悼に堪へぬ次第であります、同氏は滿洲事變後吉林鐵道守備隊敎官として來任せられ後吉林軍顧問として昭和七年春以來松花江下流地區の李杜、丁超東の討伐に從軍せられ多大の功績を樹てられたことは餘りにも有名であります、當時三江省地方の未開地多きに着目せられ治安の維持上及地方產業開發のためには是非共優秀なる日本農業移民を大量に同地方に入植せしむる必要あるを認められ屢々上司に意見具申の結果遂に第一次武裝移民の實現となつて現れたのであります

その當時は日本農民の滿洲移住は不可能との論が殆んど決定的であつたにも拘らず機會ある每に非常の熱と努力とを以て其の可能なるを力說し當時未だ治安の全からざる樺川永豐鎭に第一次、次で翌八年に依蘭縣七虎力地方に第二次を入植せしめられたる困苦は實に名狀しがたいものであつたのであります、しかも今や日本人大量移住が日滿を貫く不動の國策として着々實效を收めつゝあるを想ふ時同氏の長逝は實にわが滿洲國にとりても惜しみてもあまりあるものと存ずる次第であります

日淸戰役以來 四度從軍の記錄

六十五歲の老通譯

【磁縣廿五日發國通】日淸、日露の兩戰役、滿洲事變から更に今回の支那事變と四度從軍し、目下京漢線の最前線に活躍して日本軍各部隊の最年長者であらうといはれてゐる年齡六十五歲の老通譯がある老人の名は松木芳松氏、小倉市長濱町五八に生れ現在家族は奉天で雜貨商を營んでゐるが廿一歲の靑年時代日淸戰爭の勃發に會ひ支那膺懲の念に燃え軍人を志願したが、左指の疾患のため不合格となつたので一計を案じ、實兄の名を借りて再度志願した結果首尾よく輸卒として召集されたので喜び勇んで十四聯隊附として出征、鎭南浦、黃州の戰に參加したが、間もなく僞名してゐた事が暴露しひどく油を絞られたが、反つてその忠誠の熱情を認められてその儘戰役に參加、次いで日露戰爭に通譯として乃木大將の第三軍に屬し、旅順の攻擊に赫々たる功績を殘して凱旋、滿洲事變には服部混成十四旅團附通譯として嚴寒の滿洲および熱河に一ケ年間轉戰したが、東邊道の匪賊討伐の際には密偵として奧地に入り込んだため捕へられ四、五日間監禁の憂目に遭ひ、いよ〳〵これが最期と觀念してゐたが首尾よく脫走、三日三晚不眠不休で步いて漸く奉天に辿りつき幾多の貴重なる資料をわが軍に提供した

今度の事變には滿洲事變の際知遇を受け、その人と成りを信用してゐた〇〇部隊の矢崎隊長の招電を受けて馳せ參じたもので、黃村出發以來〇〇部隊と行動をともにし約二百里の道を徒步で押し通し

支那軍なんかどれ程のことがあるものですか、私は支那との戰爭はこれで三度目ですが、やればやる程面白いですなあ

と意氣軒昂、若い兵隊を叱り飛ばすといふハリキリ方を見せてゐる

明年一月から新稅設置

國民負擔の均衡を圖る

滿洲國政府では治外法權の全面的撤廢を機會に租稅體系を調整彈力化し、課稅負擔の均衡を圖る見地から明年一月一日を期して勤勞所得稅、自由職業稅、家屋稅を新設することになつた、右の新稅は農民に對する地租、出產糧石稅、一般營業者に對する營業稅と對比して俸給生活者、自由營業者、家賃收入に課稅して國民負擔の均衡を圖るとゝもに一應直接稅的體系を整へんとするものである

△俸給所得稅

月給與七十圓以上(本俸、諸手當、賞與を合して十二分したるもの)の所得に對し最低百分の〇・五より最高百分の四の階級比例稅率を適用する

但し有償住宅に居住する者は總收入の二割を控除することになつてゐる、本稅は日本の所得稅の如き綜合課稅でなく寧ろ俸給稅とも稱す可きもので單に給與のみに課稅されその他の所得については全然附課されてゐないので日本の千二百圓に比すれば免稅點が低く、家族控除、保險料控除等が行はれてゐない

△自由職業稅

宗敎、敎育、醫療、法務、著述、飜譯、藝術、技術諸藝による年所得六百圓以上のものに課稅するが、稅率はそれ〴〵の職業によつて異なる、勤勞所得稅の年收八百四十圓に對し六百圓の免稅點では一應均衡を失するやうに見えるが、勤勞所得の如く收入調査が適確に行ひ得ないと現行營業稅のうち運送、請負等手數料を主とする營業に對する免稅點二百圓に比すれば相當考慮されてゐることが判る

△家屋稅

家屋の賃貸價格の百分の四五を徵收するがこれには免稅點はない

以上の內勤勞所得稅ならびに自由職業稅は國稅で、これに附加稅として正稅の百分の五十が徵稅され、勤勞所得稅附加稅は省の財源へ自由職業稅は縣、旗、市の財源に振り當てられる、家屋稅は省地方費とし、附加稅は縣、旗、市に向けられる、右による稅收は當局の見積りによれば、所得稅百四十四萬圓、自由職業稅廿萬圓、家屋稅二百八十八萬圓合計四百五十二萬圓である

▲稅收額(單位千圓)

勤勞所得稅	一、四四〇
自由職業稅	二〇〇
家屋稅	二、八八〇

滿洲電氣協會 新役員決定

社團法人滿洲電氣協會の設立發起人總會は、二十五日午後一時半より新京ヤマトホテル會議室にて開催、定款の作成及び役員の選擧を行ひ午後二時半閉會した新役員左の如し

理事長 產業部次長 岸信介
常務理事 同 鑛工司長 椎名悅三郎
理事 同 建設司長 王慶璋
同 水力電氣建設局工務處長 本間德雄
同 同 總務處長 石岡武
同 產業部文書科長 神田暹
同 同 鑛工司電氣科長 吉田光次
同 關東遞信官署遞信局長 伊藤敏行
同 同 電氣課長 中里末雄
同 滿洲電業副社長 山崎元幹
同 同 常務取締役 大津留彬
同 同 啓聰
同 同 取締役 石橋米一
同 同 岡雄一郎
同 鴨綠江水力發電常務理事 大磯義男
同 同 陳哲
同 同 久保田豐
同 理事 高橋康順
同 滿鐵撫順炭鑛長 久保孚
同 昭和製鋼常務取締役 富永能雄
同 滿洲輕金屬理事 內野正夫
同 滿鐵新京支社長 山口十助
同 滿洲電々取締役 井上乙彥
同 同技術部長 中田末廣
同 大連都市交通專務取締役 山岡信夫
監事 產業部會計科長 寺園經吉
同 滿洲電業取締役 趙詩芳
同 滿洲久保田鑄鐵管常務取締役 森川莊吉

首都警察 引繼ぎ人員の割當決定す

首都警察廳では日本側警察機關と種々打合せの結果十二月一日警察權接收と同時に引繼ぐ人員の本廳各科、管下警察署の割當人員を左の如く決定した

警務科	一三
特務科	一八
外事科	二
保安	一〇
司法	一六
衞生	七
大經路署	二六
長通路署	一五
四道街署	一八
南關署	一〇
寬城子署	一二

殘餘は中央通り警察署へ

大塚淳氏來社

新京交響音樂團指揮者に招聘され來京した前東京音樂學校敎授大塚淳氏は二十五日新京特別市公署小野五朗氏の案內で挨拶に來社した

大內佐藏氏來社

關東局保健所庶務部長大內佐藏氏は今度關東州廳警務部保安課へ復歸に決し二十五日挨拶に來社、同氏は二十七日午前十時發列車で赴任する

商況欄 (廿六日後場)

株式相場 (短期)

●大連株式 寄付 大引

五品 [illegible]
豆新 [illegible]
日產 [illegible]
滿鐵 [illegible]
鐘新 [illegible]
土木 [illegible]
日新 [illegible]

●奉天株式 寄付 大引

取新、東新、大產新、日新、同鐵新、豆新、滿甲新、鐘毛、同電、滿發、日窯、電業、化學 [illegible]

新京取引市況 (二十六日後場)

現物 寄付 出來高
大豆 [illegible]
高粱 [illegible]
小豆 [illegible]
玉蜀黍 [illegible]
吉豆 [illegible]
現物 [illegible]
●大豆 [illegible]
●高粱 [illegible]

手形交換高 (二十六日)

[illegible]

產婦人科 內科 性病科 齒科
河野醫院
醫學博士 河野省二
九州齒科醫學士 鄕閑之助
主任產婆 天野ラサエ
入院往診隨意
豐樂路中央飯店 前三中井東半丁

移轉
濱田醫院
內科 外科 花柳病科
新京三笠町一ノ二六 電話③二八七三

開店御知らせ
毎度有難ふ存じます移轉改築の爲め暫らく休業致して居りましたが此度愈々開店の運びとなりました何卒從前通り御引立の程を御願ひ致します
出前は迅速に
御注文は◎電③六六四三番へ
吉野町(銀座キネマ前)
東京そば やぶ

新高のバナナキヤラメル
坊ちやん孃ちやんのお友達
新高製菓大連工場

榮養保健菓子 ラクダ
上野醫學博士指導
ヴヰタミンA・B・C・D・E含有
讀書、運動、散步に御愛用下さい

割烹 新京
うまい店 勉強の店
富士町二 電③三六〇一

冬の大賣出し
最新流行の防寒シールコート地其他各種豐富に入荷致しました
全商品 一割引より五割引まで
此機會に是非共御高覽の上御用命の程偏に御待ち申上ます
婦人服專門店 大隆洋行
日本橋通六四 電話(3)六二八二

三菱モートル 電氣ドリル
在庫豐富 型錄進呈
配電盤、分電盤、各種
應設計見積
三菱電機製品元扱店 合資會社 協隆洋行
新京吉野町一丁目 電3 6760 6145

硝子 鐵材 塗料
其他土木建築諸材料商
新京ダイヤ街老松町
天野商店
代表電話長(3)六二一一番
倉庫專用(3)六二六八番

ダイヤ街 十一屋 電話4638 2037
甘黨の店
福だんご おはぎ ぜんざい おしるこ 甘ざけ なべやき 其他何れも舌鼓
⑮

平嶺齒科醫院
新京中央通(新京神社前) 電3—三三四二

急告!!
一錢も使はず流行着が作れる!!
▲御主人の洋服も……
▲お子樣の着物も……
▲お子樣の洋服も……
▲お老人の防寒物も……
▲奧樣御自身の着物も……
一家中揃つて、いつもさつぱりした新調のやうな流行着!!しかも、この立派な流行着が全部、もう着られなくなつた古着を上手に作り直したのだと聽いたらアツと驚くばかり!!一錢のお金も掛けないで、一家中が新調のやうな着物やお洋服!!感心な奧樣と御近所でも大評判!!
この感心な家持上手の奧樣は
「主婦之友」十二月號の大重寶附錄
和服・洋服・編物 縫ひ物と繰廻し實驗集
を讀まれたのです。この大全集には、この感心な奧樣でなくとも、誰方でも簡易に、どんな古着でも立派な新調の流行着に若返らせる祕訣を百種も發表!!これさへ讀めば誰方でもきつと家持上手と賞められます!!どうぞ皆樣早く御覽くださいませ!!
『主婦之友』十二月號 賣切迫る!!早く、早く!!
四大附錄つき 六十錢 送料十二錢 振替東京一八〇 主婦之友社

外人宣教師の見た 支那の赤化(下)

オスカール・コナール

この信念はボルシエヴイズムにずつと色目を使ふことを賞讃する新聞とか、ボルシエヴイズムと大同小異な主義とか、ボルシエヴイズム國家との親密財政關係を要する主旨とか、又やがては國際的大銀行の買收するところとなる大商會や大工業を肥す考へ等に比べて如何に尊敬すべき信念であることよ、若しこれがこの種新聞の信念であるならば彼等はその信念を持つもよし、但し吾人はお互の良心に開いて見るべきである、道德的利益を經濟的利益以上に評價する騎士的日本民族を少くとも理解し尊敬すべく努めるべきである

日本國民にとつて現在の戰は日支戰爭ではなく反共產黨主義の戰である、それ故に日本國民は共產黨ならざる支那民衆は良き隣邦の民と考へてゐる、日本は彼等が共產主義者に欺され不幸にならざるやう監視してゐるのだ、中華民國の父孫文のために彼が模範者としてゐたレーニンと同樣な權備が用意されてゐたが、彼孫文の辻褄の合はない三民主義は共產主義をもつて色どられたものである、しかも彼はロシアのボロヂンおよびその一派の共產主義者の支援を仰いだではないか、かくて非人道的虐殺によつて南支の共產化が計られた、虐殺された人數は當時の新聞によれば二、三十萬にも上つたのである、先見の明ある數人の要人はこの惡しき行き方を見て彼等の誤りであると思ひ、血盟と袂をわかちボロヂンおよびその一派を支那から追放した、しかし時既にボルシエヴイズムは支那に植ゑつけられてゐたのである

今年 夏まで幾年も幾年も續いた內亂は南支から兵器彈藥共に完備せる軍閥、軍隊を追拂ふために必要であつた、追はれ追はれた共產軍は四、五省をふみつぶし、蒙古の境界までやつて來たが、そこでは彼等の先頭隊は大多數の非戰鬪員をも攻擊したのである、そしてやがて秘密裡に和睦は交渉され日支衝突の場合彼等は支援するといふ條件で成立した、政府はまた國家に有害なるボルシエヴイズムの宣傳をした廉により投獄されたロシア人夫婦及び有名なる支那共產黨員を釋放した、これらのことによつて日本は堪忍袋の緒を切つた、こゝは彼等にしてみれば支那といふ牧場は食ひ盡してしまはねば止まない政府共謀の狼に荒されたのである、隣接國家は二つしかなくしかもその一つは破壞的宣傳をもつて日本をおびやかし、今又他の一つも攪亂政策をとるに決したことは餘りといへば餘りである

日本 は準備を固め軍隊を派遣した、私は重ねて言ふ、これは彼等の道德的且人道的利益を脅かす恐るべきペストに對する必要且豫防的出兵であると、數百萬の虐殺、最近は又ロシアにおける大殺戮、メキシコにおける十一人の司教、六萬人の司祭修道女の殺害、スペインにおいても同樣である事を想ひ起されよ、さうしてこの點共產黨指導者、非人道的犯罪者達に全人類の各民族を次から次に流血の慘事を豫防することなく自由に犯させていゝと考へて見られよ「乞食でも家では大將である」と言へるかも知れぬ、私もさうでないとは言はぬ、しかし他の國民および人類全體のために警察官的役割を演ずる國民に對して慌てゝ不正な判決を下すことは用心すべきであらう、こゝにこの氣高い道德に基く仕事は大多數の人命および多額の費用を要するにおいてをや、犧牲の精神がかくも遠大なる目的を有することは稀である

間島省の總督府設施移讓

治外法權の撤廢たより滿洲國側に移讓されることゝなつた間島省內における朝鮮總督府咸鏡北道の施設たる龍井、延吉の道立兩病院ならびに龍井の間島中央學校、延吉の局子街普通學校外四校の合同慶廳式は龍井では來る廿四日午後一時より龍井間島中央學校講堂において、延吉では廿五日午後一時より局子街普通學校において盛大に擧行、こゝに明治四十二年以來間島に巨大なる足跡を殘した朝鮮總督府の歷史の幕を閉ぢることゝなつた

協和會磐石縣本部 軍に馬糧獻納

協和會磐石縣本部では銃後の使命遂行の一端として軍當局に馬糧を獻納すべく去る十月初旬以來縣城近郷の全會員を糾合、近隣の山野に草刈を實施しつゝあつたが、各分會の自發的努力により總數量一四九六二斤に達しこの糧貨車二輛に積み奉天關東倉庫宛發送を終つたので、廿二日同地〇〇部隊營庭で盛大なる獻納式を擧行した

耳からもサーヴイス 構內ニュース放送 哈爾濱驛でも近かく開始

國際觀光都市として、はたまた北滿のビジネスセンターとして萬來の客を吞吐する哈爾濱驛では、今春瀨藤現驛長着任以來鋭意旅客サービス改善に意を注ぎつゝあるが、瀨藤驛長が前任地安東において考案實施好評を博した構內新聞ニュース放送を哈爾濱驛でも實施することゝなり、いよいよ近く北滿最初の試みとしてデビューすることに決定した右によると大體朝晝夜の三回同驛着發主要列車客を主眼として各十分間宛定時的に構內待合室および食堂において「國通」提供の政治、經濟、社會、運動等各方面に亘る時事ニュース中最も大衆にアッピールするものを選擇放送する豫定で、實現の曉はニュースに飢ゑた多數旅客に對し時宜に適した慰安を與へると共に送迎市民に日常親しみ深い快聲を傳ふるものとして各方面の絕讃を期待されてゐる

奉天省立各學校 學生募集

明年一月滿洲國新學制施行と同時に新生第一步を踏み出す奉天省立師道學校四校、國民高等學校廿七校、職業學校八校、女子國民高等學校十校、實業女學校十一校、計六十校の新入學百卅四學級、六千五百八十名の學生募集は、目下各校において實施中だが、願書締切と同時に來る十二月下旬左の要領で一齊に入學試驗を實施することゝなつた

△師道本科一年
試驗日 十二月廿五、廿六、廿七日
科目 國文、日語、數學、理科、地理、身體檢査、口頭試問
發表 十二月廿九日

△國民高等一年
試驗日 十二月廿、廿一日
科目 國文、日語、算術、身體檢査、口試
發表 十二月廿二日

△女子國民高等一年
試驗日 同右
科目 同右
發表 同右

△師道特修科一年
試驗日 同右
科目 同右
發表 同右

△男子職業一年
試驗日 十二月廿五、廿六日
科目 同右
發表 十二月廿七日

△實業女子一年
試驗日 同右
科目 同右
發表 同右

△國民高等四年
試驗日 十二月廿六日
科目 國文、日語、數學
發表 十二月廿八日

△女子國民高等四年
試驗日 同右
科目 同右
發表 同右

總督府官吏養成所講習生募集

【京城支局】昭和十三年四月總督府地方官吏養成所講習生募集規定は二十日附官報を以て公布したが募集人員は五十名で入所資格は身體健全操健實な二十歲以上三十歲迄の中學校又は文部大臣に於て之れと同等以上と認定された學校卒業生にして四年以上官廳の雇員を奉職したるもの、願書は履歷書及び醫師の身體檢査書、戶籍抄本を附し十二月二十日までに提出すればよい尚は試驗科目は公民科、國語算術である

お寫眞なら
乾寫眞館
新京銀座
電話③三〇二五

延吉縣公署 民族協和美談を募集

延吉縣公署では左記により縣內における民族協和美談を一般から募集することゝなつたが、締切は今年中で優秀なるものには賞金を附することになつてゐる

一、民族事務相互間の協和美談
一、民族相互間の婚姻の協和美談
一、民族風俗習慣の協和美談

全滿電力供給事業の一元統制を完了

愈よ躍進の第二階梯へ

“大電業”の全貌(一)

大新京のビジネスセンター大同大街の中央に巍然と聳ゆる康德會館の二三階に陣取る滿洲電業株式會社こそは滿洲に於ける電氣統制の特殊使命を負ひ電業開發の原動力と一國文化の先驅を承る所謂電業である

そもそも滿洲に於ける電氣事業は滿鐵沿線地區を概ね其の母胎として發達したが過去に於ては日支事業者對立の形で勢力對峙の狀勢を馴致し大局的統制を不可能ならしめ斯業の順調な發展をいちぢるしく阻止してゐたが滿洲國の誕生を契機に日滿統制經濟の觀點より全滿洲の電力供給事業を一元的に統制する一大方針が樹立せられ康德元年(昭和九年)十一月一日その重大使命を帶びて電業が創立せられ爾來三年その方針に基き全滿に散在する同種事業者に對し或は之を買收し或は資本を投下する事により統制工作に成功し現在ではその數實に二十餘ケ所の多きに及び概ね所期の成績を擧げ殆ど一段落の形である、なほ創立當時合同傘下に集まつた重なるものは

日本側—南滿洲電氣株式會社、營口水道電氣株式會社、北滿電氣株式會社
滿洲側—奉天電燈廠、新京電燈廠、吉林電燈廠、哈爾濱電燈廠、齊々哈爾電燈廠、安東電業股份有限公司

などである

□

現在滿洲に於ける電氣事業は發電設備總容量約四〇萬K、Wでそのうち電業直營の分が約二一萬K、W、關係會社の分が約一萬K、Wで直系傍系を合同すれば總設備容量の五一パーセントに當つて居る、五一パーセントと云へば一見統制圏外の事業が巨大の樣にも見えるがこれは撫順炭鑛の一三萬K、Wを始め本溪湖煤鐵公司、昭和製鋼所等特殊工業の自家用設備に起因するもので滿洲に於ける電氣需用狀況を見るに電燈數は全滿で二百四十八萬六千燈その中電業統制下のもの二百三十六萬六千燈あり電力契約容量に於て全滿二十九萬K、Wのうち統制下にあるもの二十萬五千KWで電燈に於て九十五パーセント、電力に於て七十二パーセントを統制下に置くことによつて電氣統制の特殊使命は殆ど達成せられたと云へやう

以下陣容から電業を覗いて見る、昭和九年十一月一日に創立し資本金九千萬圓で設立事務所を豐樂路と祝町三丁目に設け同十二月一日愈よ創業、昭和十年五月現在の康德會館に移轉した、當時の幹部は社長吉田豐彥、副社長入江正太郎、同孫徵、常務取締役小池寬、高橋仁一、石橋米一、王聘之、取締役林鶴皐、岡村金藏、溫和、古泉光男、迫喜平次、奥村愼次趙詩芳、常任監查役高橋貫一、監查役巴英額、谷川善次郎の諸氏で一致協力營々使命の達成に邁進し今日の大ならしめた功績は讃へるに余りある擴張に擴張した現在では大同大街三〇一號を本店として大連、奉天、新京、哈爾濱安東、營口、錦縣、鞍山、吉林、齊々哈爾に支店を承德、鐵嶺、牡丹江、洮南に出張所を佳木斯、海拉爾、赤峰、勃利、通化、富錦、臨江、朝陽、綏中、岫巖、凌源、法庫、寧安、梨樹鎭、綏芬河王爺廟に營業所を有し外に東京丸ビル內に東京出張所を有してゐる

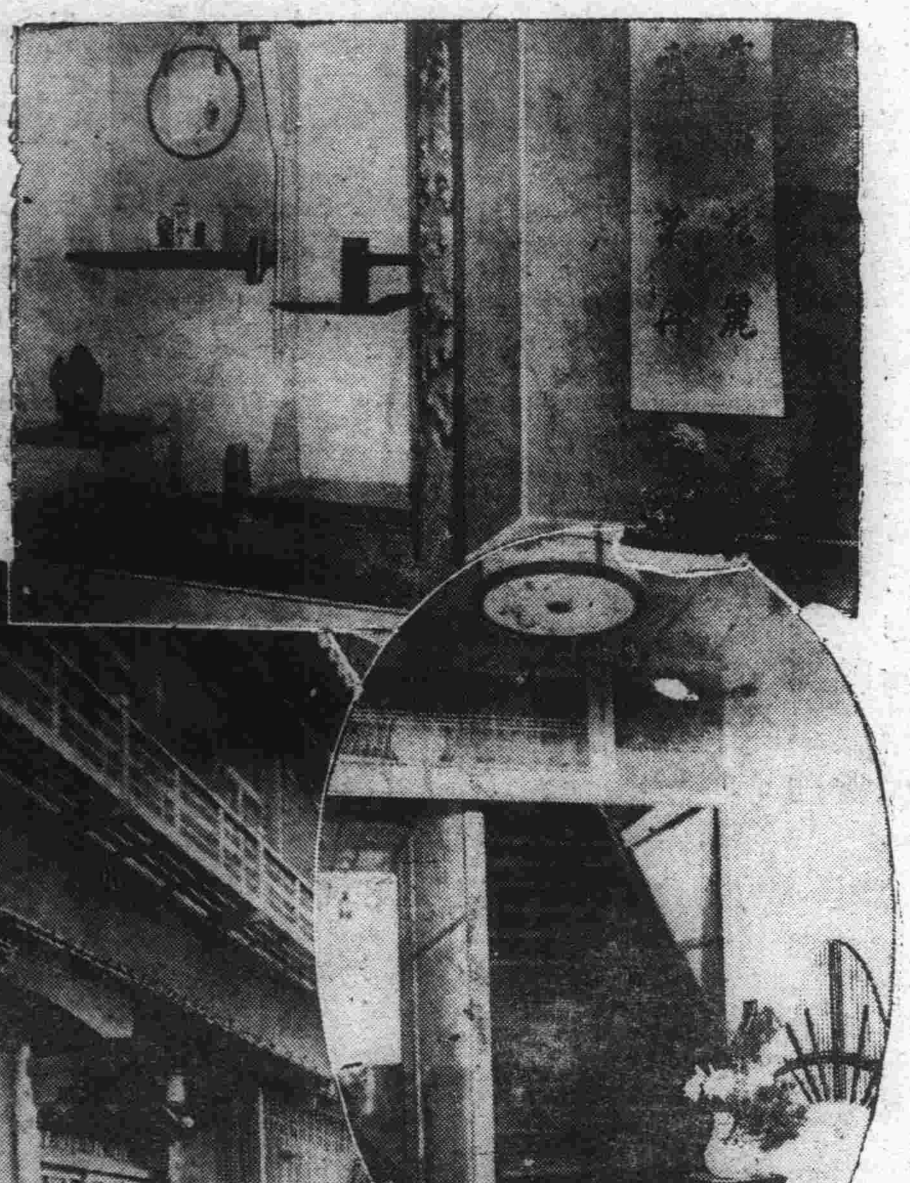
□

かくして整つた陣容に事業は愈よ擴大され甘井子外二十七ケ所の發電所で二十一萬九千K、Wの電氣が發電されそれに關係會社の一萬K、Wを合して

十五萬四千ボルト系統 一三〇粁
六萬六千ボルト系統 一三粁
四萬四千ボルト系統 四九六粁
二萬二千乃至一萬一千ボルト系統 九七三粁
合計 一六一二粁

の送電設備を通じ全滿に二百三十六萬六千の電燈を供給し外に電力を合算して一ケ年の總販賣電量は六億九千三百萬キロワツトアワーとなつてゐる、昭和十二年九月社長以下重役更迭し九千萬圓の資本から一躍一億六千萬圓に增資され大電業として將來の飛躍が期待されてゐる【寫眞は電業の本據康德會館と人物上から丁社長と山崎副社長】

開店御披露



御挨拶

躍近滿洲國の發展は未だ五ヶ年有餘の時日でありますが、その飛躍的伸展ぶりは誠に驚異的なものでありまして、國都は今や健全なる文化を謳歌する近代都市の完成に急いでゐるのであります

この意味に於きまして廣く皆樣の御援助の下に近代風の料亭千歲樓を新築に着手いたし、開店を急いで居りました處この程漸く落成の運びとなりまして、本日より營業を開始する事になりました、これ偏へに皆々樣の絕大なる御後援の次第と感ずるところであります

尚各室にはそれぞれ洗面所等を設け家族的氣分を充分に强調しています、娘子軍は殊に內地より來京しまして新京は初印象の地て御座いますから何卒宜敷く御願申上ます

店主 謹白

新京西五馬路大經路横入る
千歲樓
電話〔2〕一七四四番

家庭

カルシユームの不足から　神經質になり易い
どんな食物を攝ればよいか

カルシユームイオンは體に人の性格を左右する重大要素の一つです。日本國でも先年千葉の少年感化院などでこの種の營養改善を試み相當の成績を擧げたこともあります。ところで多くもなく少くもないと云ふ

血液中 のカルシユームの量はどの位かと云ふと、日本人成年では一デシリツター（約五勺半）の血清中に八乃至十六ミリグラムの石灰イオンが含まれてゐるのが普通で、それより多ければ過多、少なければ過少と云ふことになりますカルシユームを攝り過ぎると過石灰症に罹つて鈍感となり不感症となつて、甚しい時には昏睡状態に陥る場合もありますが、しかしそれはカルシユームを注射したりカルシユーム製劑を無暗に飲まない限りはその心配はないので寧ろカルシユームの攝取を怠つて

神經質 となることが問題となるのですから、從つて遺傳でもないのに過去に神經質な兒や激し易い兒童をもたるゝご兩親方は、念のため衛生試驗所や病院に依頼して一度血液を檢定して貰ふのが安全ですそうして愈よさうと決れば、我々の主食である白米などは全然カルシユームを含んでゐませんから、副食物でそれを補ふより外はありません。それには既に常識として知られてゐる川魚や小魚を骨ごと食べさせるなどは理想的ですが更にカルシユームを多量に含む左の食品を精々食べさせるがよろしい。

動物性食品 干鮎、たゝみ鰯、たにし、ごまめ、わかさぎ干海老、どじやう、貝の紐めざし、あま鯛、干鱈、白す干

植物性食品 ひじき、あらめ、とろゝ、昆布、黒大豆、ゆず、黄粉元、白隠元、大根葉味噌その他

"美"への捷徑
夫々個性を生かせ　あちらのスターは皆これ

（ど）うやつて美くしくならうかと、けふ日の娘さん達は銀幕の女優さんの眞似にうき身をやつしてゐる。ところが案外ホリウツドでは生れたまゝの生地の顔を重んじて、餘りに手入れをしないのが常識。

（ホ）リウッド中の美容術師が大いに贊成してゐるのはクローデット・コルベールのやり方。かの女はお化粧の目的は簡單にいへば自分の顔のどういふ所に特徴があるかを認めて、自分をうまく表現することだとおつしやる。夕方のアン・サザーンを見ると夕べの唇はかの女の目の色によく調和した輝きわたつてゐる。かの女の青や緑のアイ・シャドウは、夜の厚化粧に調和させるために使ふので、晝間は決して用ひてゐない。

（お）化粧の大家はまたこのアイ・シャドウを睫の色と線にうまく調和させて眼の線をばつちりさせ、ひきたゝせようとするが、ドロレス・デル・リオがこのよい例、しかしこれも夜の場合か、または明い睫を持つてゐる方に限る。ジョーン・クロフォードの眼は、長い眉毛で特徴づけられ、燃えるやうに見えます。メトロの美容術の大家ジャック・ドーンは、かの女の眉の形をかへることによつて睫できはだつてゐる眼を一層生かさうとしました。またかの女の唇はかの女の眼を一層ひきたてる役目をしてゐるのです。

本紙特約連載漫畫　ガラムシやおピー　倉金良行

ラヂオ
青李

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】廿七日（土曜日）

◇朝◇
六、五五ニユース（東京）
七、〇〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
七、二〇中等滿洲語講座（大連）　講師　秩父固太郎
七、四五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、四五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（大連）　歷史から見た日本と支那　大連神明高女教諭　崎山竹男
一〇、二五料理獻立
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況（大連、新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

◇晝◇
〇、〇一晝の演奏　ピアノ獨奏　ウインナ、タマセーフスカヤ
〇、三〇ニユース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
一、一五發明協會發會記念講演會（滿鐵社員倶樂部より中繼）
一、挨拶　發明協會理事長　高橋康順
一、講演　科學と發明　大陸科學院長　農學博士　鈴木梅太郎
一、講演　駐滿海軍部司令部　機關大佐　渡邊瑞彦
三、〇〇經濟市況　＝講演會を中斷す＝
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニユース（東京）ニユース、氣象通報（新京）
四、四〇經濟市況
五、二〇ニユース（鮮語）
五、三五演藝（奉天）

◇夜◇
六、〇〇子供の時間（東京）　うたのおけいこ　子供のテキスト十一月號特選童謡（一）　黒澤貞子
一、□の兄さん　田代順作詞　堀内敬三作曲
二、やさしい小父さん　須賀正治作曲
六、二〇コドモの新聞（大連）　細谷一郎作曲
六、二五講演（東京）　總領事　三浦義秋
七、〇〇ニユース（東京）、ニユース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇講演（東京）　事變と對支貿易　大藏政務次官　經濟學博士　太田正孝
八、〇〇管絃樂（東京）　日本放送交響樂團　指揮　篠原正雄
一、行進曲「軍艦」　瀬戸口藤吉作曲　外二曲
八、三〇歌謡物語（大阪）　靜　深尾須磨子作　服部良一作曲　物語　岡田嘉子　獨唱　二葉あき子　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ　指揮　内田元
八、五五掛合義太夫（大阪）　＝北陽演舞場より中繼＝　假名手本忠臣藏　一力茶屋の段　日本因會女子部研究會　由良之助　竹本東廣　おかる　豐竹團司　平右衛門　竹本春駒　九太夫　竹本住籠　三味線　豐澤小住　囃子　望月太明藏　外
九、二九時報、ニユース、ニユース解説（東京）ニユース、氣象通報、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、二〇ニユース再放送　アナウンサー　宮岡、野村

ラヂオの御用は　東京無線　電(3)四九二〇・五三八九番

靜　岡田嘉子さんの歌謡物語

後八・三〇（大阪）

深尾須磨子・作　服部良一作曲並に編曲

【題詩】
うつろふ夢の飛鳥川昨日の淵は今日の瀬や榮華はむなし浮雲のはかなきものか人の世は
降りつむ雪のわかれ路やあづまの旅の草枕ゑにしの糸の斷ちがたな靜は泣きぬ血に泣きぬ
ちぎりも深き君ゆゑにかはらぬ色は幾千とせみさをの花と歌はれてほまれに薫る白拍子

度重なる武勳の數々が却つて身に禍して、思ひがけなく兄頼朝の勘氣を蒙り、義經は身を以て吉野の山に逃れた。義經の寵愛をあつめた白拍子靜もそれに從つたが、義經が女人禁制の多武峰に入るに及んで、泣く泣く一人下山しなければならなかつた。その途中鎌倉方の手に捕へられて、鎌倉に送られたが、そこで義經の行方についての嚴しい詮議があり、懐姙中の子供についても悲しい運命が豫定されてあつた。御臺所政子の方の懇望で、靜が餘儀なく奉納の舞ひを鶴ケ岡八幡の廻廊に舞ふことになり、鎌倉の下郎たちは何かとそれについての噂話の花を咲かせ、延いては義經と靜の身の上に同情した。安達新三郎の館における靜の假寓では、母磯の禪師と靜とがおそひかゝる悲運を嘆つばかりであつたが、政子の方懇望の舞は、伊豫守義經の武運の挽回をいのり靜の貞節の情を寄せるために舞はうといふ靜の覺悟で漸く承諾することになつた。やがてその當日が來て都にその人ありと知られた靜の絶妙の舞曲は、八幡宮の晴れの舞臺で奏されたが頼朝政子の方をはじめ並居る將士たゞ天晴れ天晴れと恍惚たるばかりであつた。

しづのをだまきくりかへし今をおかしになすよしもあらば靜の玉の緒もさゝげまつらむ君ゆゑに
神も照覽あれかしと雪をあざむく白たへの舞ひのころもをひるがへし泣きて歌ひぬ白拍子
笛のしらべか松風か通ふ鼓の波のおと舞へば吉野の峯の雪人のおもかげ偲ばるゝ

靜が舞曲にことよせて歌つた二首の和歌が義經の上に終止してゐるのを頼朝は快よからず、あはや大事にならうとしたが情深い政子の方のとりなしで無事にをさまり、頼朝は卯の花重ねの御衣を靜に賜つた。

その後いよいよつれなくなるばかりの運命に、靜は天地に慟哭したが今は早や鎌倉にあるも詮なしと、政子の方の温い心づくしをもあとに行方も知れず旅立つていつた。靜の行方は果していづこであつたらうか。利根のほとりの靜村、むかしながらに里人の語りつたふる物語、旅の夕べをゆきくれて舞ひのころもを抱きつゝ散りしみさをの花あはれ靜御前のものがたり。（寫眞は岡田嘉子さん）

外科・一般・花柳病科　肛門病科・入院・夜診應需
廣澤醫院
ドクトル　廣沢徳英

新京　東京　三好野　ダイヤ街（永樂町一）　電話③三四四八・三八四四

スキー ①
どんな用意をすればよいか

一口にスキーと申しまして、飛躍用、競技用、山岳用、一般用と色々の種類がありますが、茲では一般用のものに就て申上げる事と致します。一般用即ち練習場や其附近の山野を滑り廻る所謂ゲレンデ・ファーレン享樂者の爲には滑面に一本の縦溝のあるテレマークスキーがよいと言はれて居ります。

スキーの長さは約二米、即ちスキーを垂直に立て、手を延ばして其尖端を掴み得る程度のものが適當とされて居りますが、御婦人や體重の輕い人等はそれよりも、二、三寸短か目の方がよい様です。

スキー材はヒツコリーが最上で、アッシュ、イタヤ、カンバ等が之に次ぐとされて居ります。要するに木質が硬く水分の吸收少きもので、磨耗度少く、彈力に富んだものがよいのであります。

何れの材にしても、木理の眞直に通つた節の無い、柾の邊材（逆目は不可）で作つたものを選ぶべきです。そして左右のスキーの木質、重量は略々均一でなければいけません。

・・・スキー締具・・・ ラングリーメン締具か、フキツトエフエルト締具がよい。足底板はアルミニユームのものが雪がつかぬ上に丈夫です。

・・・スキー靴・・・ 次にスキー靴ですが、底の厚い上等ボックスがよい。靴底の彈力のある堅い一枚革を三枚位重ねたものがよく、大きさは毛の靴下を二枚穿いてはける位のもの、締具にしつくりと合ふ事が必要です。

・・・靴下・・・ 必ず毛のものがよい。但し練習場以外へ出ぬ時は木綿のものでも差支ない。つぎの孔のあいたものや、つぎの當つたのは足にマメを作る基、豫備品必要。

・・・スキー杖・・・ 杖頭を革で包んだ國産の竹の二本杖、諸威式の複杖がよい。長さは雪面に立て脇の下に入る位のもの、手革は幅二、三糎手首に通して杖頭を樂に握れる位のものがよい。

・・・手袋・・・ 織目の密な羅紗かフエルト製の肱近く迄來る長手袋は雪の袖口に入るのを防ぎます。春先の快晴の日なら木綿の軍手でも結構です。

・・・スキー眼鏡・・・ 雪の強い反射で雪盲となるのを防ぐ色眼鏡です。春先には是非必要です。

・・・スキー帽・・・ 織目の密な羅紗のもので、吹雪の時には耳や口から頸部迄すつぽり隱れる様に出來てゐるものがよい。

・・・上衣・・・ サージ或はレーンコート地の上衣、バンド付、袖口釦止のものがよい。ポケットは蓋付釦止にする。襟は折襟で吹雪の時は立襟になるものがよい。毛絲のスエターは上衣には適しない。雪がつき易い上寒風を通すからです。春のスキーなら上衣はいらない位です。眞冬だとて上衣は薄いもので作り、寒さは下着のスエター類で調節するが普通です。

・・・スキー・ズボン・・・ 風を通さぬ爲と雪に濡れない爲とには織目の密な羅紗がよく、腰部は充分ゆるく作るがよい。ニッカーボッカー型もかなり使はれてゐますが、下脚部の保溫の點からみて長ズボンの方がよい様です。

・・・下衣・・・ 肌には目の粗い毛製品を著、その上にフランネルのワイシャツを著るがよい。それで尚寒い時は其上にセーターか防水布のウインド・ヂヤケットを重ねるがよい。ズボン下は目の細かい毛織品に限る。何れも豫備品を忘れてはいけません。

・・・ゲートル・・・ 靴の中に雪の入らぬ爲、短かい尾錠止のゲートルか、短かい巻ゲートル或は諸威バンドを使ふ事はよい事です。長い巻ゲートルは血行を防げる上、解け易いからいけません。

・・・スキー蠟・・・ 軟雪の時はスキーに雪がついて滑りづらくなるのでスキー滑面にワックス或はパラフインを塗つて滑走を助けるのが普通です。

・・・海豹の皮・・・ 長い登行、又はスキー登山には極めて必要なものです。留金附のものと張付用と二種ありますが一長一短です。後者はゾームの海豹と呼ばれ、登山用蠟でスキー滑面に張付けて使ひます。近來海豹皮の代りに登行蠟を使ふ人を見かけますが海豹皮の方が確實の様です。

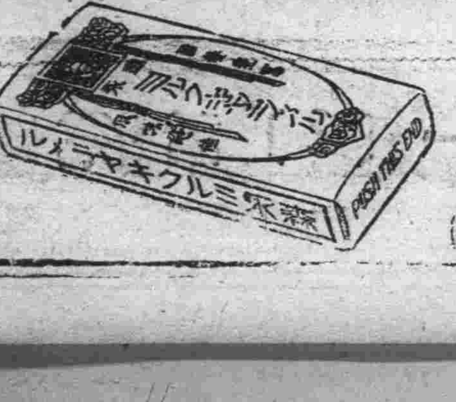
・・・其の他・・・ 食料品、嗜好品、救急薬品、スキー應急修理具、皮革油、ランタン、針と絲、水筒、歯磨用品、石鹸手拭、磁石、寒暖計、地圖、簡易炊事具、カメラ等も夫々の場合に應じて必要でせう。以上の品々を入れて背負つてゆく爲にはリュックサックも必要です。

・・・婦人の服装・・・ 大體男子に準じたもので結構です。唯スカートは下に雪が入り易いから是非ズボンにする事をお奬め致します。ズボンには股の處にマチを入れて前後左右、大股に踏張れる様にする事は必要です。雪焼のいやな方は少し厚目の御化粧に薄いヴエールを併用されるがよいでせう。

皮膚科　性病科　外科
長岡醫院
光耀路二〇四（憲兵隊隣）　電(2)三九五八番

雜誌界を風靡せる中央公論編輯陣の威容!!
外內時局の様相と見透しは此處にあり!!
東京・丸ビル・中央公論社發行
中央公論　十二月號　内容一端　（特價壹圓）

文化の國民的・世界的性質……長谷川如是閑
外交の革新……河合榮治郎
大本營論……宮澤俊義
内閣制度改革論……佐々弘雄
近衛內閣の行衛……細川隆元
鮎川義介の滿洲進出……安倍楠太郎
宇垣と末次……岩淵辰雄
松岡洋右と十河信二……山浦貫一
火の話……出隆
外交雜感……有田八郎
日獨伊防共協定の意義……鹿島守之助
九國條約と安定の問題……大澤章
二つの世界の動きとスペイン内亂……岡本鶴松
ソ聯はどれだけ支那を援助したか……畠山長三
戰爭の社會學……杉森孝次郎
『金』の國有を即時斷行せよ……三宅晴輝
時局隨想……藤山愛一郎
歐洲政治家囘頭の秋……竹越與三郎
病中吟……木下尚江
愛すべき立志傳……澁澤秀雄
勝海舟（我が交遊録）……德富猪一郎
主將と幕僚……水野廣德
近代陸軍建設の三人……佐渡愛三
兵役課税論……和田日出吉
戰時體制下に泛ぶ科學者群……馬場鐵山
南京政府の將來……米內山庸夫
蔣介石獨裁の動搖……吉岡文六
上海中立案を繞りて……高木陸郎
支那民衆組織と國共對立……濱田峰太郎
支那人と戰爭……パール・バック
極東ニュース戰線……牧內正男
プレートへの訣別に臨んで……若原正藏
上海の不思議な女……榊山潤
抗日全軍將兵に告ぐ……蔣介石
街の人物評論（木戸幸一・井上成美・東郷茂徳・津田信吾）
雪記……中谷宇吉郎
若き未亡人のために……森田たま
映畫評……大森義太郎
ダルマ船日記……山之口貘
川端康成論……中村光夫
二笑亭綺譚……式場隆三郎
我的生活……馮玉祥
創作　雪柳（小説）……泉鏡花
千萬人と雖も我行かん（戯曲）……久板榮二郎

元氣な僕等の一番なかよし
森永ミルクキヤラメル


學藝

北支文化工作と經濟建設

O・P・Q

傳ふる所によれば、北支文化計畫はわが國の外務省、軍部及び學界が愼重に審議したものであつて、その具體案も(一)教育(二)思想善導、(三)診療救恤(四)學術研究の四項目を中心とする相當廣範圍に亘り、而もその一部は既に實行に着手せられてゐるといふ。この四項目のうち第三、第四は格別問題がないのみならず、實に望ましい事柄であるが、たゞ問題は第一の教育と第二の思想善導との點に殘されてゐる。改めていふまでもなく、教育と思想善導とは永らくわが國の內部に於てさへ、非常な難事業と認められてゐた所であり、そして滿洲國に於ても當局者が現に相當手を燒かせられてゐる問題なのである。隨つて之を更にギャップの深い北支に施さうとする場合には餘程の熟慮と決心とを要するわけであらう。

××

之について計畫案は大體に於て、北支に對する日本文化と日本精神との徹底とを目指してゐるものゝ如く、小學から大學までを一貫して日本語の普及を計り、在留日本人は支那語を用ひず、土着支那人には日本語を用ひしめ、日本思想に一致せしめるやうにすると同時に、在來の三民主義の如き排他的國家主義强調の排除に努め且儒教精神から空論の半面を抹消し實踐の半面を助長する努力を拂ふことによつて東洋思想の旗印の下に日支兩民族の融和を計るといふに在る。この事が造作なく出來ればわが國として賜賀この上もない次第であるが、尙今にして三省を要する所がないでもない。先づ日本語の點であるが、支那人の大部分は老若の別なく未だ眼に一丁字もない。そして文盲の成人に對して外國語と外國思想とを理解させることは仲々難事業といふべく、假に少青年から手掛け始めて、次第に之を全北支人に推し及ぼすとしても之亦相當以上の難事業であらう。そして幸にそれが或る程度まで成功したとしても、今度は之に對して國家意識の擡頭を防遏することは一層困難であるのは必定である。

××

然らば、問題の北支工作の重要四項目の中の醫療、學術を除く教育と思想との兩問題については、日本として全く工作の餘地がないのであらうか否、それは必ずしもさうではない。たゞ惜むらくは此提案は文化を文化自體として考へ、それの據つて立つ重要な根據たる經濟問題を忘れてゐる憾があるのである。即ち若し日本の北支に於ける經濟建設が順調に緒につけば、北支人は日本依存の利益を知り、又、互助互惠の有難味を悟るに至るべく、之に隨つて教育及び思想問題の解決の如きも恐らく期して俟つべきものがあらう。經濟工作に成功するものにして始めて政治工作にも文化工作にも成功することが出來る。それは國の內外を問はず、共に當て篏る社會の常道であらう。

本社主催 文藝懇親會

本社恒例の座談會を左の通り開催しますが今回は忘年會の意味も兼ねてひろくペン人の親睦、顏合せ會といふことにしたいと思ひます、尙準備の都合もありますので御參會下さる方は本社學藝部(電3三二二五)宛豫め御知らせおき下さい

日時 十一月二十七日(土)午後六時

場所 賓宴樓(東三條通り)

會費 三圓(當日持參)

バクゲキ

弛緩した作

―宇野千代「新京行特急」(オール讀物號十二月)―

この盛名ある女流作家も、甚だ弛緩したものを書くことがある實例。

むかしダンサーであつた女が、千賀夫人となり、その家を脫出して或る音樂家と京城に向ふ、がやがてその男のつまらなさに、今度は他の男に見送られて新京へ向ふといふ話。

だが、家を脫出するといふのにもその理由など漠然として語られてゐず、讀者は面喰はざるを得ぬやうな書き振りである。京城からの出發も意味ありげな男の出現がぼかされてゐて、一向面白くない。いつも期待してはいけない探るべきは趣だけであらう。(御園衛士)

新年文藝懸賞募集

ペンは劍よりも强しと言はれ來つたことをわれらは想起する、殷々たる砲火の中に於てこそ文化の大旆は輝しく押進められるべきであらう。昭和十三年の新旦を迎へるに當り本社では恒例の新年文藝を左の通りひろく募集するが、淸新、意力溢れる讀者諸君のペンが旺んなる民族の歌聲を刻み將又滿洲文藝界の逞しき躍進譜を示さんことは啻に本紙の榮譽たるに止まらぬと思ふ、意義深き王道文化確立のためこの企畫に諸君の協力を希つて止まない。

募集規定

(A)種目(賞金)

1、創作(小說、戲曲)

四百字詰原稿用紙二十五枚以內

一等(一篇)…賞金二十圓

二等(二篇)…同 各十圓

選外佳作…本紙三ヶ月購讀券

2、詩

四百字詰原稿用紙四十行以內

一等(一篇)…賞金十圓

二等(〃)…同 五圓

三等(〃)…同 三圓

佳作…本紙一ヶ月購讀券

3、短歌

用紙は官製ハガキ、一人三首以內

一等(一名)…賞金五圓

二等(二名)…同各三圓

三等(三名)…同各一圓

佳作…本紙一ヶ月購讀券

4、俳句

用紙は官製ハガキ、一人三句以內

天(一名)…賞金五圓

地(二名)…同各三圓

人(三名)…同々一圓

佳作…本紙一ヶ月購讀券

5、川柳

用紙は官製ハガキ、一人三句以內

天(一名)…賞金五圓

地(二名)…同各三圓

人(三名)…同々一圓

佳作…本紙一ヶ月購讀券

審査の嚴正を期するために、特に應募小說は原稿には氏名を記さず、別紙一枚に姓氏名(ペンネームを用ふる時は本名も併記す)を明記すること

(郵税不足その他規定に反するものは一切採らず)

(B)選者

創作…本社編輯局同人

詩…加藤郁哉氏

短歌…甲斐水棹氏

俳句…三木朱城氏

川柳…青龍刀氏

(C)締切期日

本年十二月十五日(十五日の消印あるものは受付く)

(D)發表

本紙明年一月一日號紙上、賞金は發表後一ヶ月以內に送付す

(E)宛名

原稿は全て「新京永樂町四丁目新京日日新聞社編輯局」宛、選者へ直接送付は一切無効、封筒表及び裏書に必ず(新年懸賞應募原稿)と朱書のこと

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御寄贈附相成度し(係)

△精軍(十一月十四日號)「滿洲國法航茲告完成」その他事變記錄、ニュース等(治安部調査課)

新聞の御申込は 電3・三三〇〇

移轉廣告 糸の店 吉野町二丁目(角前野好三) 丸岡糸店 電話3二四九二番

一般外科 內臟外科 痔疾 性病科 大森医院 永樂町二 電(3)四七四三

日日案內

雜件

廣告料 一行一回金六十錢 五行一回金四十錢 十行一回金三十錢

代書 民事訴訟手續タイプ印書 日本橋通り前日滿堂で 電③二四九五番

代書とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前 電③五一三六

女給 募集住込得る人 祝町三丁目興銀横 カフエー コトブキ

貸アパート 日本橋 パート御問合せ 電③二四〇二

簡易 宿泊所 城內東四馬路二八公滿旅館 電③一七五〇

乳もみ 專門 溝田 電3六七二七番

自動車 自家用ベビーフォード洛安賣度し 電3三〇一六へ乙照會

電話買ひたし 電・呼(3)三六三六番鈴稲

失業路頭に迷ふ者人を買ひたき者共に本會へ 新京東三馬路 電2一〇八五 自彊會

古物 ナンデモ高く買ます 曙町二丁目十八 稲荷神社東一丁 電③六〇四一 丸八商店

古着 多服オーバー男女衣類大安賣 ダイヤ街老松町五 備前屋 電話開通③六八九六番

サック 風化し易く用をなさざる品多し御用は專門の當店に限る 富士町二ノ一五 新京名物 性の百貨店

三省堂製本所 帳簿專門 電(3)三三三四番 三笠町三ノ九

トラック の御用は平野工務所へ 引越貨物土建材料運搬 祝町五丁目六 電話(三)五四五四

募集

永樂派遣婦會 電話③六四〇二 會員大募集 永樂町八島小學校前横入

タイピスト 生徒募集 官報タイプ日本タイプ綜合教授 入學隨時 新京都機部(舊都キネマ前) 官報タイプライター滿洲直賣所 新京日滿タイピスト學院 電(2)四四五二番 四四五三番

入會隨意 慶應看護婦會 派遣婦會 新京梅ケ枝町三ノ十 電話3五六六九番

北沢 騰寫版製版所 曙町四の六 電③四二八四

營業

整骨專門 小原整骨院 斗學校 內務省指定 錦町三丁目 電②二六八四

內地みやげ電話即時配達 ロシヤ菓子 中央通二十一 小包發送勉强引受 三泰公司 電(3)二七四七

質 羽後屋 吉野町一丁目十七 電話③四九二五番

トラックに依る運搬 日の出町九ノ二 大和運輸公司 引越及傢俱運搬木材石炭一般 農產物麻袋の準備有 電3六九〇八

お茶と お茶道具は みどり茶園 新京吉野町二丁目 電③四七七〇

あんま 九州堂療院 東一條通五六 電③六五〇九

質 屋 三九 二四 五 二 五 町 七 諸 入 電

ほねつぎ 今辨慶整骨院 新京官衙前 電話③三六一番

ほねつぎ 末松接骨院 中央通り 警察本部前 電3二一〇三番

家傳 お灸 ◇神經痛 ◇婦人病 ◇胃腸病 ◇淋病 ◇中風 △肋膜炎 △カリエス △ロイマチス △寢小便 △脚氣 清水堂鍼灸院 中央通(大阪商船横) 電話3六七二七番

かんばん 玉江 電(三)二八二八 新京キネマ前

タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書 新滿社 祝町二ノ一四 電話③二三八七

肺 肋膜、腹膜、胃病、胃潰瘍 其他家傳良藥あり 奉仕堂藥房 三笠町一丁目二四 電③六一三六番

新京唯一の壽司の立喰 氣分の新八 關東煮 新京銀座裏通り

是非御試食を乞ふ 新八

滋養强壯 エキス 國光 本品は特長美味最も小兒に適應し胃腸病を豫防す 家庭衞生藥品なり 吉光堂療院 浪速町二丁目十八番地

鍼灸 吉光堂療院 浪速町二丁目十八番地 東二條交番前 電④三七三六

料亭 水月 三笠町三丁目

髮理 明るい ミツワ軒 東二條通五〇(大和新館向側)

新京大猫病院 東三條通四四 新京の完備 院長 獸醫 電③五〇二二番

鍼 あんま 灸 男女多数 電③五八六七 九八六五 高橋治療所

男女あんま 淋病 梅毒 三回治療後無効返金 家傳名灸 外傷性諸病 快喜堂 大和通四八 電⑤二〇

東京式 米久 小料理とスキヤキ 召上りませ 朝夕涼氣の折ぜひ御立寄下さい お家族連れに御會合に二十人迄小集會を御安直に出來ます 東一條ダイヤ街入口 電③三九三一番

三色羊羹 峰長春堂 市場內支店 電話三一八四二番

業衣古新 質 切見質店 大豐益 物多 マストヨ 三笠町三丁目一五 電3二七七七番

質 第七博多屋

營業科目 賣買 金融 月賦 賃貸 入船町六 ③一二ノ六 九七 荻本電話店 ▲金融迅速長期秘密 ▲僅なアタマ金でお買入れができます

公認 電話即時金融 電話賃貸便利扱 取扱一切迅速 帖合其他多額貸借賃貸は老舗なる當社へ!! 東一條通り四六 新京土地建物會社 △電話相談部 電④四八二八

金融

新京見物場 性の百貨店 新京富士町 みくに湯横

工施計設築建木土 坂本工務所 工學士 坂本登 新京曙町四丁目一番地坂脇ビル 電話3―5633番

割烹 溫泉料理 溫泉閣 新京ダイヤ街 御宴會 御相談 三笠町二丁目二番

第八博多屋へ 是非! 祝町三丁目七(銀花前) 電③六三六四

親切第一 質屋の御利用は 質

皆様の金融相談 肥後屋を 忘れずに御利用下さい 梅ケ枝町四 電③五二六四番

應入院分娩…派出婦派遣 產婆 川尻 電話③二一五一番 新京北安南胡同忠靈塔前

九州行近道 大連より 千歲丸 十日、廿日、卅日 午前十一時發 淡路丸 五日、十五日、廿五日 午後四時發 長崎鹿兒島 一等 二八圓 三二圓 二等 一四圓 一七圓 三等 一二圓 一五圓 近海郵船

滿鐵主要驛及びビユーローにて九州各驛行船車連絡切符を發賣致します

大阪商船出帆

門司、神戶(大阪行)(△印は廣島寄港) 青島丸 十一月廿八日 鴨綠丸 十一月三十日 扶桑丸 十二月二日 うすりい丸 十二月四日 大連丸 十二月六日 黑龍丸 十二月七日 吉林丸 十二月八日 熱河丸 十二月九日 うらる丸 十二月 日

三角・鹿兒島・沖繩行 貴州丸 毎月三日、十八日(午前十一時大連出帆)

切符發賣所 滿鐵及國鐵主要各驛並各地ジャパンツーリストビユロー案內所 航車通路往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月 大連より乘船往復切符は復路運賃二割引、通用期間三ヶ月

專屬荷扱所 國際運輸會社各地支店 大阪商船株式會社 大連支店 電2一二五一 奉天事務所 電3四〇八九 哈爾濱事務所 電3二二六 七二一〇

北日本汽船出帆

新潟直航 滿洲丸 (月三回) 毎・六ノ日出帆 雄基發前九時 淸津發後五時 ●國鐵南滿洲主要驛並ニJ・T・B・ニテ內地各指定所

敦賀直航 さいべりや丸 (月三回) 毎・一ノ日出帆 雄基發前九時 淸津發後五時

日本海汽船出帆

國產齒磨の第一人者

ライオン齒磨

擧國一致でムシ齒を防ぎませう!

風邪引き腹こわし殲滅！

御母様方へ

溫室育ての子供は弱い

寒ければ厚着をさせ、風が吹けばマスクをさせる——たゞ大切に大切にと愛護一方の溫室式育て方では丈夫な子供は作られません。強い子供を作るのは鍛練です。薄着をさせ、空氣と日光の中で運動させ、雜食に馴れさせる——即ち皮膚、氣道粘膜、胃腸組織の鍛練をするのですたゞその鍛練が子供の身體の狀態に對して過度とならず樂にそれに耐えて行く樣にする事が必要で、若素（**わかもと**）は子供にその鍛練に耐える力を與へるものであります

發育期の胃腸の眞の愛護

お子樣方の胃腸は未だ成長發育の途中にありますことて消化不良や胃腸カタル、食傷り等の腹こわしを起し易くこれが虛弱體質を作る最大原因となります。若素（**わかもと**）は胃腸を組立てゝゐる個々の細胞に再生の活動力を與へる細胞賦活作用が中心となつて居りますから、胃腸は自分の力で立直り、食べ物を消化する力や榮養を吸收する力が極めて活潑となり、便通も整つて下痢便や便秘が健康便に恢復いたします

各種の榮養素がたゞ一劑に

若素（**わかもと**）の特色の一つは豐富な榮養素です。在來の一二種の成分しか含まない榮養劑と異り呼吸器の粘膜を强くするビタミンA、D、新陳代謝を盛んにするビタミンB、カルシウム、血肉を增すヌクレイン、アミノ酸、鐵分等いろ〳〵の榮養素を含んで居り、それ等がお互ひに効果を助長し合ひますから、榮養狀態を改善する力强く、且つ醫學上非特異性刺戟と名附けられる大切な作用もあつて、皮膚を初め全身の抵抗力を强化し、容易に風を引かず腹こはしをしない健康體質を造ります。

病菌の侵入を許さぬ身體に

體内に侵入した病菌を擊滅するのが、血液の力、わけても白血球が獨立せる生物のやうにこれを捕喰する作用によるのは生物學の敎へる處ですが、若素（**わかもと**）には血液を增加し、殊に白血球の病菌喰燼作用をさかんにする効果がありますから、肺炎、結核等の黴菌の侵入による病氣を防ぎます。更に疲勞を癒し、體力をさかんにする作用もあり、胃腸の方面からも、皮膚氣道の方面からも、病菌の侵入を受附けない頑健な身體に、子供を鍛へ上げる最上の藥劑であります。

胃腸榮養
複合ヘーフエ菌劑

若素（わかもと）

藥價低廉

錠劑（三百錠）	壹圓六拾錢
粉末（九〇瓦）	壹圓六拾錢

三百錠は大人に廿五日量・十歳前後の兒童には約四十日量・五歳前後には五十日量・三歳前後には六十七日量に當る

東京市芝公園
株式會社 わかもと本舗榮養と育兒の會
振替東京一七〇〇番 電話芝代表一一七五番

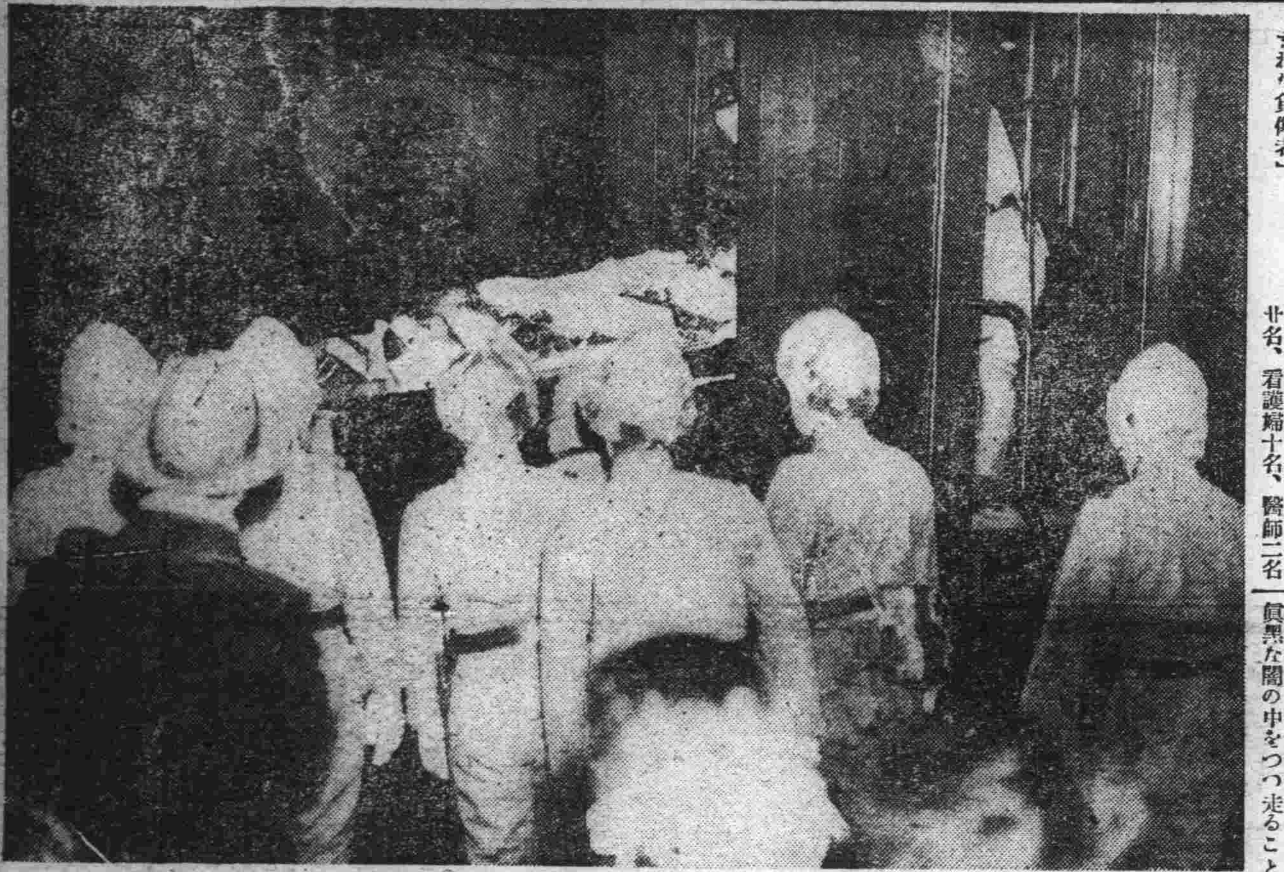
京白線華家驛構內で
昨夕、旅客列車正面衝突
死傷日滿人五十餘名を出す

満目白一色滿洲の嚴寒はいよ〱本格的に加はり聲も凍る十一月二十六日國都新京と蒙古を結ぶ京白線華家驛構內信號所附近新京基點四十六キロの箇所に於て列車が正面衝突し乘客日滿人死者十五名、重輕傷三十九名を出す未曾有の椿事があつた

未曾有の列車椿事

ブレーキが利かず 驛に停らず驀進
新京行、白城子行列車に激突

二十六日午後四時五十分新京驛を發車した客車三輛貨車十八輛編成の第八四三號列車が萬寶山驛を發車し午後六時三十分頃新京基點約四十六キロ華家驛構內信號所附近に差しかゝつた時、白城子を午前九時に發車した新京行第八〇八號列車が乘客二等日本人六名滿洲人二名三等日本人十四名滿洲人百七十九名を搭載して華家驛フォームに入らんとしてエアブレーキをかけたがブレーキがきかず列車は構內を驀進して正に同驛フォームに入らんとする第八四三號列車に正面衝突し八四三號列車は一大音響と共に大破脱線し乘客日本人子供一名、滿洲人十四名即死、重輕傷者日本人男一名、女一名、滿洲人男廿六名、同女滿軍五名を出した、急報に接した新京驛では直ちに各機關に連絡し救援列車を仕立て松本助役保線員十八名驛救護班十餘名、新京滿鐵醫院醫員二名、看護婦十名、新京領警署小谷警部補他五名、憲兵隊員、警備兵卅名を乘せて現場に急行十時十五分到着直ちに死體收容負傷者の應急處置に當つた、なほ第八〇八列車の乘客には一人の負傷者なく列車は僅かに牽引機を破損した程度であつた



【寫眞は新京驛に運び込まれた負傷者】

折重なつた車輛 酸鼻を極めた現場

【現場にて杉山特派員】驛救護班松本助役以下廿名、看護婦十名、醫師二名憲兵五名、領警小谷警部補外三名を乘せた三輛連結の救護列車は不氣味な沈默を乘せて眞黑な闇の中をつゝ走ること約二時間十時頃現場の華家に到着した、窓からみると約三百米程前方に衝突した列車が死せる怪物の様にぢーつと停止してゐるのが見える、その傍らに赫々と火が燃えて居り車體の一部が闇の中に浮び上つて見える、人々が何事かわめき作らその周圍を蟻の様に立ち廻つてゐる、列車から降りると酷しい夜氣がぴしりとむちで頬を打たれる様に感じられる、おーい、救護列車が來たぞー一人の日本人が眞先にかけつけて救護班を案內する、みれば本人も顏に負傷し手には生々しい血がべつとりとついてゐる、今負傷者の救出作業をやつてゐるのだといふ、現場に到着してみると激突で鼻をつぶした機關車が向ひ合つて八四三號車の機關車のすぐ後に連結された三等車を後の二等車が突き破り丁度一つに重なり合つてゐる中に這入つてみると全く酸鼻を極めうーん〱といふうめき聲が洩れて來る、負傷者は既に大部分殆んど負傷者のなかつた八〇八號に收容されてあつたので看護婦が繃帶を施して應急手當をなし救護隊員は片端しからそれを救護列車に運搬し、機械の様な敏速活動の結果僅か一時間半後に死者三名、重傷者十名、輕傷者十六名の救護列車への收容を完了し、それに百二十名の乘客を乘せ十一時四十分出發歸途についた

驛員總動員 安否氣遣ふ家族で大混雜

華家驛における列車正面衝突の急報に接した新京驛では稻川驛長指揮のもとに驛員を總動員し現地との連絡、乘客家族からの電話の應待等に徹宵奮闘を續け新京滿鐵醫院から吉村博士が驛長室に乘り出し負傷者到着時に於ける萬般の手配をなすなど萬遺漏なきを期し一方乘客の家族は安否を氣遣ひ殺到するなど驛內は未曾有の混雜を呈した

死傷名氏名

死傷者氏名は左の通りである

▲死亡 鐵路總局前郭旗工務區員安部芳藏（三二）廣島縣双見郡八幡村大字清岡堀越ヤス子（一才）ほか滿洲國人即死十三名

▲負傷者 內地人二名、滿洲國人三十七名、內重傷者は頑是ない死亡者堀越正子さんの母親堀越ヤス子さんで兩脚を骨折した、堀越母子は廣島からはる〲親類を頼つて就職のため前郭旗に向ふ途中この慘禍に遭遇したもので一入哀れを誘つた

車體の下に聞える 呻吟の聲
遭難語る藤井甚作氏

午前一時五十分救援列車は歸つて來た、驛頭多數被害者家族滿鐵醫院吉村外科醫長外廿名、陸軍病院岡本軍曹等が入口に殺到、次々と擔架で運ばれる呻吟する重傷者、輕傷者も或はびつこを引き或はうめきつゝ下車する狀態には見る人々をして顏をそむけしめた新京着八〇八列車の乘客には幸ひにも負傷者が無くその無事な顏を見て出迎への家族達は喜んで走寄る、農安へ同好者と共に獵におもむいた歸途同列車に乘合せた千鳥主人藤井甚作氏は目擊した現場の有様を左の如く語つた

華家驛に入ると停車をしないでそのまゝ進んでゐるのでおかしいなと思つてゐる中に車體が搖れ始め怪しげな氣笛が聞えたと思ふ瞬間大音響と共に車體は激動して乘客一同はアッといふ間もなく總崩れになつた、やつと氣を取りなほして匪賊の來襲かと外を見るとどうやら衝突らしい、飛び降りて駈けつけると一寸見た目には二輛立の列車が慘憺たる有様で轉がつてゐる、滅茶苦茶にこはれた下からは足が十五六本突出てゐて呻吟する聲がしきりに聞えてくる、よく見ると一輛と見たのは最後の貨物車の駆力で第二輛目の客車がすつかり第一輛目に食ひこんでしまつたのだ、その中に華家驛の人々が駈けつけて來て救助を始めたので私達もそのまゝでは居れず全員出動救助の手助けをしました、右往左往してゐる中に前郭旗よりの救援列車が着いたので引返さうかと思つてゐると新京からも來るといふ話で夢から覺めた様な氣持で歸つて來ました

丁鑑修氏北滿へ

電業會社社長丁鑑修氏は二十六日午後二時三十分新京驛發齊々哈爾、牡丹江、延吉方面への視察の途に上つた

鶴見祐輔氏來京

北支方面視察中の鶴見祐輔氏は二十七日午後飛行機で來京向陽ホテルに投宿の豫定

税金督促に應ぜずば どし〱差押へを行ふ
治廢後は市公署に強制權

躍進市公署來年度豫算は約一千萬圓（特別會計をも含む）で附屬地行政權移讓に依る赤字約百萬圓、特別市の赤字四十萬圓計百四十萬圓程度となる模様であるが、擔税能力のない市民に急激なる課税を附加する事は無理なので、移讓に伴ふ附屬協定に基き赤字の大部分は國庫より支出される事となつて居り、目下市公署と主計處に於て審議中であると市としても本來の健全財政方針に立脚し漸進的に課税を附加すべく計畫を進めてゐるが豫想される新税の種類は建築税、建築物移讓税、建築閑地税、ダンサー税、ゴルフ税等が擧られてゐる、尙ほ十二月一日から治廢實施と共に將來日本側警察にあつた強制執行の權利が滿洲國に移讓されるので、市公署では税金の滯納者にして督促に應じないものはどし〱差押へを行ふものとみられてゐる

故伊藤喜代四氏 協和會葬

上海戰線、張家樓の戰鬪で名譽の戰死を遂げた協和會三江省本部職員伊藤喜代四氏の協和會葬による慰靈祭は廿六日午後三時より協和中央本部長、薛議委員長甘粕總務部長はじめ政府代表星野總務長官、各部大臣、關東軍、駐滿海軍部代表、大橋外務局長官、御影池內務局長官、柴崎總領事代理五十嵐在鄉軍人分會長、協和會各分會代表、國防婦人、婦女會代表ならびに協和會會務職員等三百餘名參列の下に佛式によりいと嚴肅に執行された

北支戰線皇軍へ 市民慰問使を派遣

新京聯合町內會では廿六日午後一時から滿鐵新京支社會議室で會議を開き北支出動皇軍慰問に關し種々協議の結果慰問使を派遣することになり町內會代表早川武夫、同淺井正一郎、鄉軍聯合分會代表五十嵐房吉少將、海友會代表船越氏、新京神社神職植村近平氏の一行が十二月三日頃出發北支戰線に向ひ親しく市民の感謝の意を傳へ旁々將兵の武運長久を祈ることに決定した

傷病兵南下

新京陸軍病院において療養中であつた白衣の勇士二十七名は二十六日午後四時四十分多數關係者、國防婦人會員、學校兒童に見送られて南下途中公主嶺より四十八名奉天より六十名を加へて內地原隊へと歸還した

滿鐵會社へ 植田全權の感謝狀

絢爛たる今日の滿洲文化建設の泉源たる滿鐵地方部はいよ〱十二月一日を以つてそのすべてを滿洲國に移讓することになつたが過去三十餘年拮据盡瘁地方發展に貢獻した功績に對し駐滿大使植田謙吉氏は二十六日午後一時半より大使館に於て感謝狀授與式を擧行、滿鐵からは總裁松岡洋右氏新京支社長山口十助氏ら參列植田大使より松岡總裁に對し左の如き感謝狀を授與した

感謝狀

南滿洲鐵道株式會社

明治三十九年八月以來政府ノ命ニ依リ南滿洲鐵道附屬地內ニ於ケル土木教育衞生等ノ施設經營ヲナスコト三十餘年拮据盡瘁地方發展ニ貢獻シタル功績頗ル顯著ナリ玆ニ南滿洲鐵道附屬地行政權ノ移讓ニ當リ多年ノ勞ヲ多トシ感謝ノ意ヲ表ス

昭和十二年十一月二十六日

滿洲國駐箚特命全權大使正三位勳一等功三級 植田謙吉

戶出警部補榮轉

新京警察署高等係警部補戶出雅太郎氏は公主嶺警察署に榮轉、郭家店駐在を命ぜられ二十六日暇乞挨拶に來社した

駐日日本大使館に勤務してゐる市公署經理財務處長の弟さんが近く新京に歸つてくる相だ▼弟の奴俺より偉くなり相だがこれはぼや〱して居れんワイ、來る迄には安い土地でも買つて家でも建ててやらにやなるまいし赤字豫算も組まにやならないし、アー忙しい〱とおつしやる▼そんなにせんでも今のあんたの家に同居すれば良いではないかといふといや君今の家は滿鐵の借家なんぢや俺は我慢するが弟は氣の毒だからネ▼この兄貴にしてどんな弟だりや知る由もないがその溫情振りにはホロリとさせられた、願くは市民の上にもこの溫情をたれ給うて税金をあんまりかけぬ様に……

天氣と氣溫

けふの天氣 南西の風晴
日の出 前七時四七分
日の入 後五時五分
月の出 前二時一分
月の入 後一時五一分
きのふの氣溫 最高零下〇度八 最低零下九度八

非常時局の克服へ
愛國運動首都聯盟生る

現下の重大時局に直面して滿洲國ではこれを契機に道義世界創建の大理想實現のため友邦日本と相呼應して持久力ある一大愛國運動を起すべくかねて協和會首都本部を中心に計畫中であつたが、今回新京市特別市公署、滿鐵新京支社大新京日報、新京日日新聞、滿鮮日報社、大同報社、滿洲國通信社、新京放送局、國防婦人會、婦女會、體育聯盟、首都警察廳、協和會首都本部の十四團體を主體とした愛國運動首都聯盟を結成し事務所を首都本部內に置きいよ〱これが實行に乘出すべく、各機關代表者は廿四日軍人會館に廿五日は協和會館に參集、その具體的運動方針につき協議の結果いよ〱愛國精神作興、愛國消費節約、愛國保健の三大愛國運動に邁進することゝなつた

△愛國精神作興運動 建國精神に基き愛國觀念を涵養し平時における思想の統一を計るとゝもに、有事の際において國家防衞の基礎を確固ならしめるため毎月一日を愛國日として在京官廳、會社各機關は國旗掲揚、國歌合唱、回鑾訓民詔書及び時局に關する詔書捧讀、協和會分會宣言朗讀、講演等の擧式を行ふ、この外出征軍人軍屬に對する慰問を行ふ

△愛國消費節約運動 事變に對處すべき國の經濟政策の目標は直接間接軍の需要するところのものはこれを充足し、軍事行動に支障なからしめるやう努力するために國民は一致協力し左の如き方針をもつて消費節約運動をなすことゝなつた

一、國際收支の適合
二、軍需資材並に輸入品及輸入品を原料とする國內製品の消費の節約
三、時局の關係上所得の增加する方面に對する消費節約
四、物價騰貴の防止
五、生活改善
六、廢物利用

なほこれがために貯金の奬勵をなすと共に家庭の主婦並に學校兒童も動員し擧國一致の消費節約運動を起す

△愛國保健運動 國民は時局を認識自肅自戒規律節制ある健全なる日常生活を營むとともに積極的に健康增進を計るため徒歩奬勵、早起出勤時間の嚴守、時間勵行自動車使用節約、徒歩週間の設定とともに體育奬勵に努めることゝなつた

銀紙、鐵屑を賣つて 國防献金寄託
普通學校生徒から

二十六日午後本社を訪れた新京普通學校の高一女生李恒一さんに金淑子さん、銀銅貨や紙幣など取混ぜ金十一圓二十八錢を提出、これは些少ですが普通學校生徒一同が先頃の國民精神總動員週間にあらゆるものを節約して溜めたり、或は煙草の銀紙を集め鐵屑を拾つたりしたのを賣つたお金です、どうぞ御社を通じ國防獻金の一端にお加へ下さるやう斡旋を願ひますと寄託して歸つた

特製菓子の恒例
土曜サービス
本廿七日（土曜日）の特別提供品
特製 和生菓子……十ケ詰 十五錢
（御菓子の恒例土曜サービスは皆樣より絶大な御好評を戴いて居りますが愈々歲末に入ります爲次回、廿七日を以て一先づ休ませて頂きます）
三中井

御靴の御相談所
タケヤ靴店
三笠町二電（3）五〔六〕六

貸店舖新築廣告
一、場所 興安大路三一五、三一七號
一、構造 鐵筋コンクリート煉瓦造り 坪數三〇二坪 表間十四間、奥行二十一間
一、建築戶數 一戶乃至四戶の豫定につき御希望者との協定に由る
一、建築坪數 御希望に從ふ
一、竣工豫定 昭和十三年六月末日
右は規定の條件御履行相成候へば希望の設計にて建築致度に付左記へ十二月一日より三日迄の間に御照會を願ふ
興安胡同二〇五 阿部竹次郎 電②三三九五

急募
一、北支行き大工職人三十名
一、宿舍賄當方持ち
一、給料
A、日給 參圓以上
B、月給 七拾五圓以上
一、履歷書持參本人來談の事
新發路二〇七號憲兵司令部隣
五十嵐組 電（三）四七五〇番

高級下宿
短期宿泊懇切待遇
新京八島小學校前
八島館
電話③五二六四番

今年の年賀狀は
地球印葉書が一番安い
戰勝に輝やく新らしき春を迎へんとする、日滿人には最も相應しい高級絵入葉書類數十種取揃へてあります
其他名刺には「Sケント」「白雪」「新アイ」等安くて上品なものもあります
地球印名刺ハガキ招待狀台紙滿洲總代理店
花田印刷所販賣部
大連市監部通一九
電話長②三四二六一番
振替大連三三五番

冬洋服類品揃
質流洋服
金城洋行
新京吉野町二丁目十六

電氣の店
伊關商店

印入タオル
其他染物一般
入營旗
調製
新京大和通六四（稻荷神社西側）
ハタゾメ染工場
電話3二四六七番

特別奉仕品
和服コート	三三、〇〇
子供オーバ	九、〇〇ヨリ
スーツ	二五、〇〇
オーバ	二四、〇〇
ブラウス	三、〇〇
スカート	三、〇〇
ワンピース	一二、〇〇ヨリ

冬もの一掃大奉仕!!
二十七日より三十日まで
今年の總決算中山の自家製品の犠牲大奉仕
各品仕立上り既製品
赤札付特價提供
新京吉野町一丁目
中山婦人服店
電話③三七六五番

義人長七郎

（舞臺上演・映畫化）中川雨之助
竹 一郎畫

（百十五）

無頼進（一）

すると、後から長七郎が來て。
「爺よ、この両人は、予の飲仲間ぢや」
「えッ、斯る輩を、飲仲間とはチエツお情ない……」
五郎衛門は、澁面を作ります。
「ハツ〳〵、おい易者の爺。貴公、何しに來た。はゝあ、爺は此級も、御大名衆の素性を知らず八丑の押賣りにでも來をつたな」
「貴さまみたいな、薄汚ない老爺の出る幕ぢやない。歸れ〳〵」
隨分柄の好い二人です。

◇

暦は改まり、寛永十六年の正月十八日のことです。
場所は雜司ケ谷四家町……といへば江戸もずつと町はづれ、十月の御會式に、鬼子母神の參詣人で賑ふほかは、いつも寂しい場末です。

「喧嘩だ〳〵」と、喚く聲。眠つたやうな場末の靜寂を今日は珍らしく掻き亂して、ある居酒屋の腰掛内から、彈出されるやうに人間が飛出して來ました。
「醉拂の喧嘩だらう」
と、見縊つて、振向きもせずに行く通行人もあるやうでしたが、事實醉つぱらひの喧嘩には違ひないが、それが士同士の間違ひで、人斬庖丁が付いて廻るのだから、危險性を多分に含んで居ます。
「さあ來い」
「望みの場所で、勝負を仕て遣はす」
「なにを猪口才な、命知らず奴が……」
ドヤ〳〵と、總勢五六人の浪人態……といつても中二人は、遊人風ですが、みんな眞赤な顏をして銘々頭がりを言ひながら、相手を中に取卷いて、腰掛から驅出て來ました。
所がその相手といふのは、たツた一人です。

しかも、未だ齢の若い、同じく浪人態の男です。たしか、何處かで見たことのある男だと思つたら彼は花房英之助でした。
いつか、兩國の易者、根津五郎衛門の店先へ、妹の香取と共に現れた、御紋付陰籠の英之助でした。
彼は、暫らく見ないうちに、姿がスツカリ變つて居ました。彼の時の溫和しやかな田舍士の旅姿は何處へやら、いまは月代の伸びた浪人態、この寒いのに羽織も着ず黑色褪せた小紋の着古しに黑襟のかゝつたのを着て、大小を落し差にした姿、どう見ても、立派なやくざです。
その英之助は、周圍のワイ〳〵騷ぎを知らざるものゝ如く、左へ取つて、鬼子母神道の方へ飄々と行くのです。懷手をして踵を反して、大股に行く間、どうして、なか〳〵ガツチリしたものです。
其處からも此處からも、驅け集まつて來た彌次馬連が、大きなかたまりになつて、ゾロ〳〵付いて來ます。
英之助が、默つて居るに引換へ相手の浪人組は、のべつ喚きづめで、やたらに殺氣立つて居るのです。
道は百姓町を離れて野路となりました。左右には冬枯の畑、爪先上りの路の彼方に、鬼子母神の森が、黑ずんで居ます。
坂を登り詰めた處に、四五本の欅が、葉をふるひ落して枯木のやうに列んでゐて、その下に庚申樣が小さな祠にをさまつてゐる。
其處まで來ると、ピタリと足をとめた英之助。
「よし、茲で行らう。だが、無益はいやだ」
「なにツ。無益はいやだ。とは、何のことだい？」
と、浪人連中、合點の行かぬ顏をします。

中風病と高血壓によい
腦溢血、中氣、頭痛、耳鳴、眼マヒ、手足や舌先シビレ、肩コリ、不眠、便秘、早老等に悩む方と長年の半身不隨で他薬効なく治らぬと諦め居た人も失望せず本病の原因たる體内毒素を排除し血液を淨化する新療法で今大評判な岡田博士完成の名藥海憲錠と同博士の新療法で快方計るがよい、斯病の方は左記へ新聞名記入ハガキで申込次第養生書と此試用藥を誰れにでも無代進呈す
東京市日本橋區通三丁目八
家庭衞生研究所

神經痛 リヨマチの 專門藥特別進呈
神經痛リウマチスで手足の節々や筋肉、顏面、坐骨等が痛んだりハレ、シビレでお苦しみの方なら永年の慢性で治らぬと諦めてゐた人も失望せず、斯病の大家岡田博士が多年の臨床實驗より完成の體内病原と悪血を排除して根治する新治療法「中養丸」と博士の養生法で速に全快を計られよ。左記へ病状記しハガキで申込次第、博士の養生書と此試用藥を今回限無代進呈す
（申込所）東京日本橋區通三丁目八の五 家庭衞生研究所

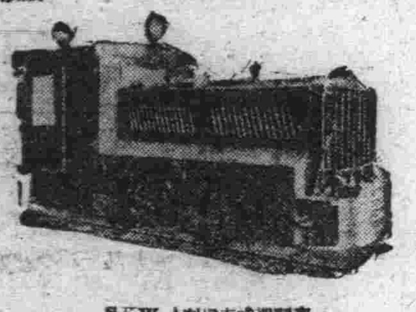
時局ニ鑑ミ（女子聽講制及速成科（一ケ年卒業）特設（各科書夜給）出征軍人子弟ニ對スル學資減免ノ制在（貸費生の制有））
東京 第一 高等無線工科學校
高等科・中四修了 普通科・尋卒 定員無試驗入學 東京本郷お茶の水 規則書郵券三錢
東京市日比谷公園內 有樂町一の五

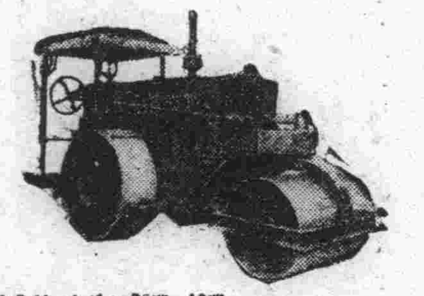
東京
日比谷ホテル
霞ケ關ホテル
東京市文部省前芝區今入町
泊2圓3圓 法營經新 案内書送呈

民刑一般法律事務
辯護士 辯理士 小西晉一
新京西七馬路第一朝日二四（朝日座西隣）電②五三ビル

パトロゲン
ビタミンA・B・D及び全榮養料配合の國産最高世界的粉乳
★
國産愛用 手近の奉公
★
母の慈愛のこもつた此の國産最高哺育料であなたの愛兒を立派な世界最强國民に育て上げて下さい！
監製・財團法人糧食研究會
製造・明治製菓株式會社
稻垣乙丙博士 鈴木梅太郎博士 創製 完成
御愛用者優待證附

SKW 酒井
蒸氣及內燃機關車とロードローラー
弊所は瓦斯倫機關車とガソリンカー製作の本邦に於ける元祖にして、國産ロードローラー及び交通と運搬の諸機械製作に於ても斯界に古くから鳴れたる本邦第一の專門工場であります。
製品は何れも取扱ひ頗る簡便に作られ、幾多の特徴を有し堅牢な構造なれば永久の御使用に耐へ、其維持費も經濟であります。又弊所の特許三種安全操縱裝置は初心の方にも容易に操縱が出來ます
最近の納入先及取扱諸會社
陸海軍省殿 農林省殿 内務省殿 帝室林野局殿 朝鮮總督府殿 臺灣總督府殿 北海道廳殿 樺太廳殿 シヤム國政府殿 各府縣廳殿 滿洲國政府殿 滿洲鐵道株式會社殿 株式會社米井商店殿 三井物產株式會社殿 大倉商事株式會社殿





酒井工作所
東京市芝區西芝浦三丁目
電話三田三三九番、三五四五番、四〇三九〇番
振替口座東京一〇九二八五番
受信電略東京三田（キカサウラバシ）

皮膚チヤージ
◎指間水虫・股間いんきん
◎顏・手足のアレ
ムズがユキ皮膚病
水虫、たむし、いんきん、ニキビ、吹出物、顏及手足のアレ、毒虫、蚤、蚊、南京虫の害に是非一度を…汚れず痛まず深部に滲透療法
定價 卅錢、五十錢、一圓 二圓、三圓、五圓
東京神田花房町 山崎帝國堂

冬の和洋服類は三浦屋へ！
祝町三ノ三 開花前
電話③三七七五番

知識眼科醫院
新京大和通六六
電三―六六四六番

料亭 桐壺
梅ヶ枝町料亭
電三、四七九〇、二四

無効返金
別府淋藥
本舗 別府市鶴水園 岩里天然堂

鎭痛 鎭咳 鎭靜劑
モルタイン
確的効奏 無絶作用副
發賣元 大連市山縣通七 藤澤友吉商店
製造元 植村製藥所
發賣元 協和藥品洋行
除脱中毒性慢 モルヒネ ヘロイン

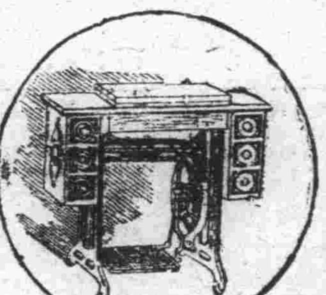
型錄進呈 要郵三錢
無稅證明書付 空氣銃
高級空氣銃及少年用空氣銃 以上卅圓内外各種
大阪市西區北堀江 振替大阪六〇七一番
ヤマト商會製銃所

眼科 中山醫院
新京錦町三丁目七（早川歯科西側）
院長 中山斐
電話 3—三三九六

八丁 料亭

一味覺で立つ一 青葉
喰を生じて大評判
●鰻かば燒ト丼●
三笠町二丁目
食道樂 青葉
電話3二九四二番

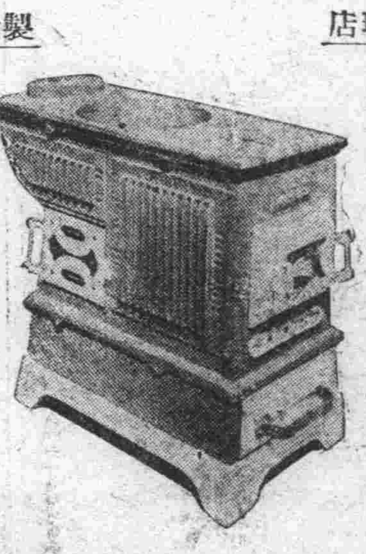
比無 世界 シンガーミシン
電（3）3845番
無音快速！
最新式 十五種八十三圓（月賦取扱）
新京日本橋通
シンガーミシン會社



滿洲興業銀行
本店 新京大同大街
市内支店 大同大街出張所 康德會館内
南廣場支店 祝町
日本橋通支店 日本橋通
支店出張所所在地
范家屯 公主嶺 四平街 西安 通遼 開原 鐵嶺
新台子 奉天 遼陽 鞍山 海城 營口 錦州 赤峰
承德 本溪湖 安東 撫順 山城鎮 朝陽鎮 吉林
哈爾濱 齊々哈爾 海拉爾 克山 綏化 龍井 圖們
牡丹江 佳木斯 大連 沙河口 普蘭店 貔子窩

印入タオル 其他染物一般 入營旗
調製 ハタゾメ染工場
新京大和通六四（稲荷神社西側）
電話3二四六七番

人氣の…焦点
美味 滋養
味噌
奉天鐵西
野田醬油股份有限公司

●お茶は太子堂前……大石茶店●

山下式ヨーキストーブ
使用簡單
放熱偉大
燃料は煉炭其他
煙突掃除年一回
炊事兼用
新案特許
山下式爐各種
同竈ペーチカ イロハ號
同長州風呂改善金物
同ヨーキストーブ
同ペーチカ築造
同成吉斯汗鍋
新京代理店
新京梅枝町二ノ二
關原洋行
電話（3）四七五五番
製造販賣元
大連市監部通一一〇番地
山下商會
電話（2）一六一六番